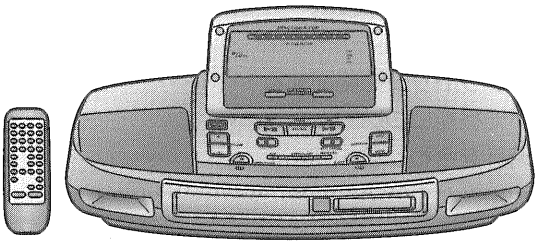
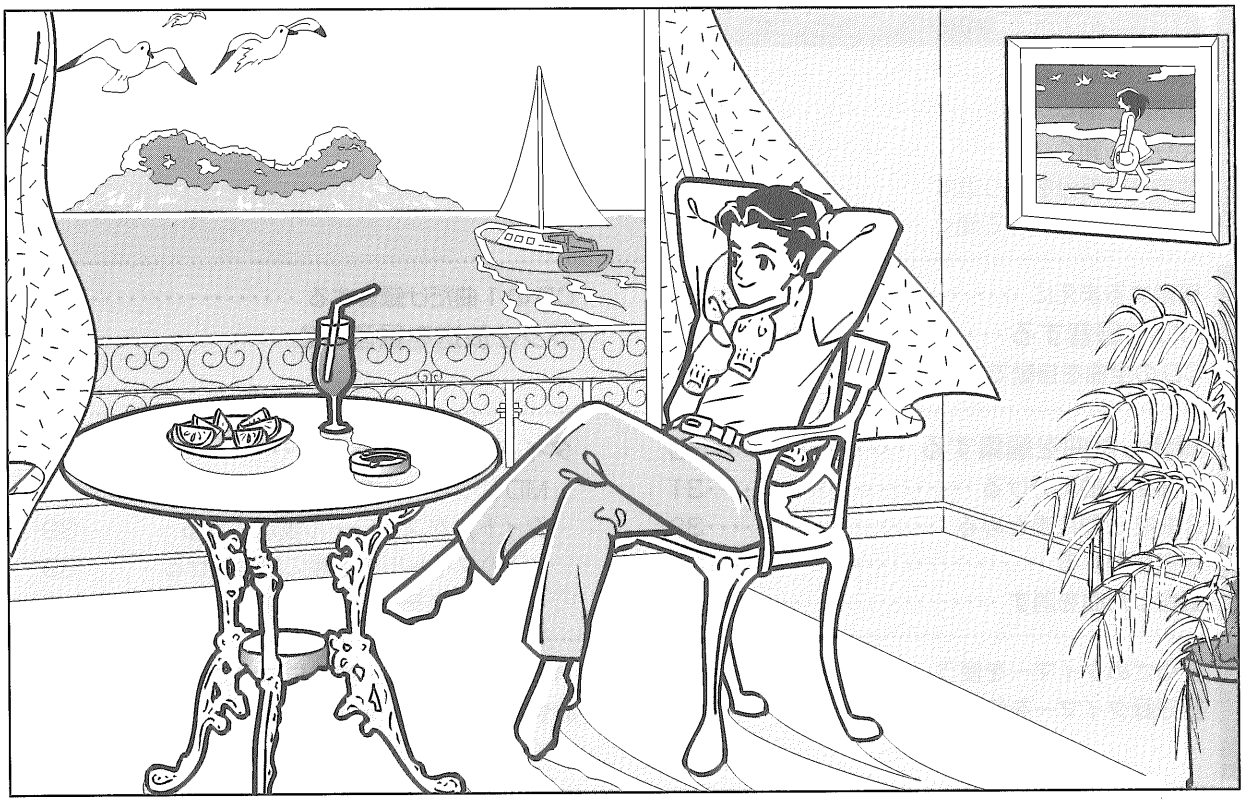
Panasonic®

パーソナル MD システム

取扱説明書

品番 RX-MDX3





保証書別添付

このたびはパーソナル MD システムをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

そのあと保存し、必要なときにお読みください。

■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

上手に使って上手に節電

MiniDisc

COMPACT disc DIGITAL AUDIO

RQT4311-S

もくじ

操作前に

安全上のご注意……3
付属品……7
リモコンの準備……8
電源の準備……8
アンテナの接続と調整……9
外部アンテナの接続……9
各部のなまえ……10
コブラトップを開閉する……12
デモ機能について……12
時計を合わせる……12

演奏（音質／音場）

まず聞いてみましょう

MDを聞く……13
CDを聞く……14
ラジオを聞く……15

MD・CDの演奏

好みの曲から聞く……16
順不同に聞く……16
くり返し聞く……17
聞きたい部分をくり返す……17
好みの曲を予約して聞く……18

ラジオの受信

放送局を記憶させる……19
あらかじめ記憶させた放送局を聞く……20
エリアバンク一覧表……21

音質を切り換える……23
音場効果を使う……23

録音

録音するまえに……24
CDを録音する……26
CDの全曲を自動で録音する……27
CDの1曲だけ録音する……28
ラジオ放送を録音する……29

編集／タイトル

録音した曲を編集する……30
1曲を2曲に分ける……31
2曲を1曲にまとめる……32
曲を移動する……33
録音した曲を消す……34
タイトルをつける……36
MDにタイトルをつける……38
タイトルをスクロール表示させる……39
CDのタイトルを本機に記憶させる……39
タイトルステーション機能を使う……40

タイマー

おめざめタイマーを使う……42
留守録タイマーを使う……43
いろいろなタイマー操作について……44
おやすみタイマーを使う……44
タイマーを組み合わせて使う……45

その他の機能

表示を切り換える……45
マイクを使う……46
ヘッドホンで聞く……46
他の機器と組み合わせて使う……47
リモコンボタン機能一覧表……48

参考

著作権について……50
MDの制約について……50
CDについて……51
MD操作中に異常が発生したときは……51
お手入れ……51
MD操作中にこんな表示が出たときは……52
故障かな!?……53
保証とアフターサービス……54
主な仕様……裏表紙

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は、絵表示の一例です。）

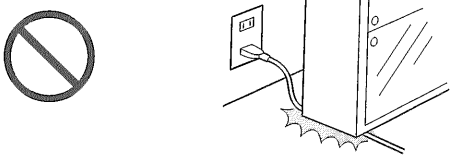
⚠	このような絵表示は気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
⃠	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

電源コードについて

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

〔傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない〕



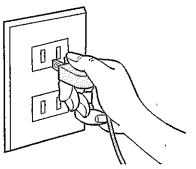
- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる



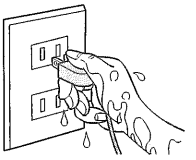
- プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



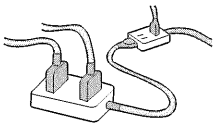
- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



- 感電の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない



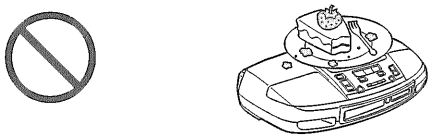
- たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠警告

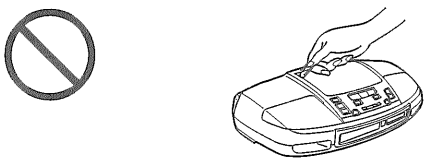
ご使用について

コブラトップの上にものを載せない



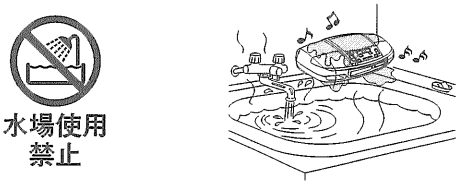
- 開閉時に、ものが内部に入り込み、感電、火災や故障の原因になります。

機器内部に金属物を入れない



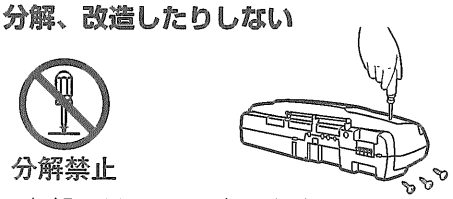
- 感電の原因になります。
- 特にお子様にはご注意ください。

水をかけたり、ぬらしたりしない



- ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。
- 水が入ったときは、電源プラグを抜き、販売店にご相談ください。

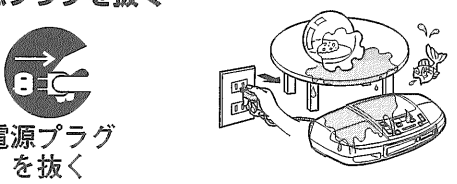
分解、改造したりしない



- 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
- 内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

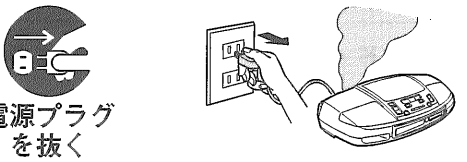
もし異常が起こったら

機器内部に金属や水、異物が入ったら、電源プラグを抜く



- そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 販売店にご相談ください。

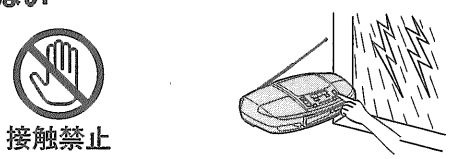
煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したときは電源プラグを抜く



- そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 販売店にご相談ください。

雷について

雷が鳴ったら、アンテナ線や機器に触れない

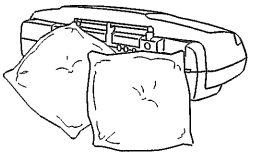


- 感電の恐れがあります。

⚠注意

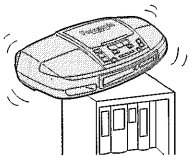
設置・接続について

放熱を妨げない



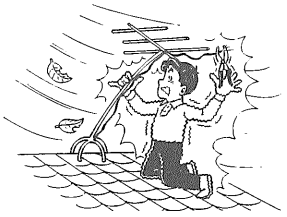
●内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。本機後面の放熱孔をふさいだり、コブラトップの上を布で覆ったりしないよう、ご注意ください。

不安定な場所に置かない



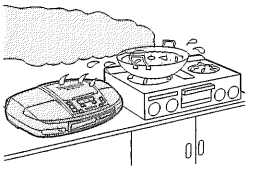
●機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

屋外アンテナの設置・工事は自分でしない



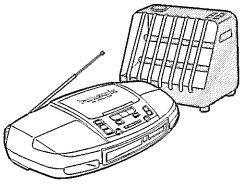
●強風でアンテナが倒れた場合に感電やけがの原因になることがあります。
●設置・工事は販売店にご相談ください。

油煙や湯気の当たるところや湿気やほこりの多いところに置かない



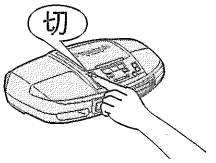
●電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない



●機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
●直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

接続前に接続する全ての機器の電源を切っておく



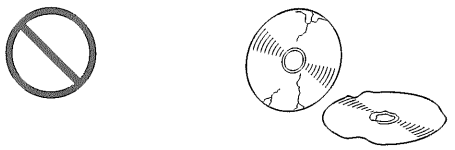
●電源が入った状態で接続すると、突然大きな音が出て聴力障害の原因になることがあります。

安全上のご注意　必ずお守りください

⚠注意

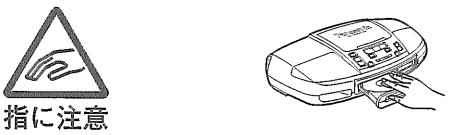
ご使用について

ひび割れ、変形したCDは使わない



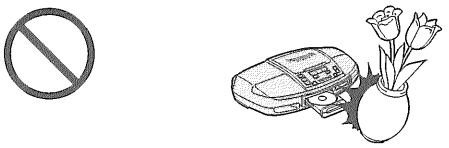
- 高速回転しますので、飛び散ってけがの原因になることがあります。
- 接着剤などで補修したCDも同様に危険ですので使用しないでください。

動作中のコブラトップや、CD・MD挿入口の奥には手を入れない



- はさまれて、けがの原因になることがあります。
- 特にお子様にはご注意ください。

機器の前にものを置かない



- CD挿入部が開いたときやMDが出てきたとき、ものに当たって倒れたりして、けがの原因になることがあります。

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない



- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

機器に乗らない



- 倒れたりしてけがの原因になることがあります。
- 特にお子様にはご注意ください。

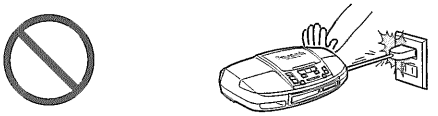
使用後は、電源を切る前に音量を絞る



- 電源を入れたときに突然大きな音が出て、聴力障害の原因になることがあります。
- 電源「切」のときに誤って音量を大きくしてしまわないよう、ご注意ください。

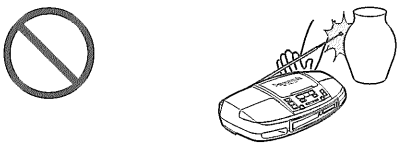
持ち運びについて

コードを接続した状態で移動しない



- 接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。
- また、引っかかったりして、けがの原因になることがあります。

アンテナを伸ばしたまま持ち歩かない



- アンテナがものに引っかかったり、当たったりして、けがの原因になることがあります。

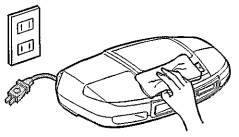
⚠注意

お手入れについて

お手入れの前には電源プラグを抜く



電源プラグを抜く



- 入れたままにしておくと、感電の原因になることがあります。

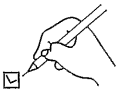
電池について

以下のことを守り正しく取り扱う



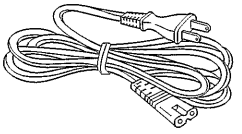
- **⊕と⊖は正しく入れる**
- **新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない**
- **乾電池は充電しない**
- **加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない**
- **長期間使用しないときは、取り出しておく**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**
- **乾電池の代用として、充電式電池を使わない**
- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

付属品

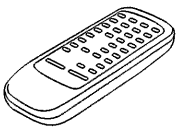


接続のまえに、まず付属品を確かめてください。

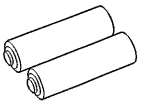
□電源コード……1本
（品番：SJA161A-1）



□リモコン……1個
（品番：EUR644373B）

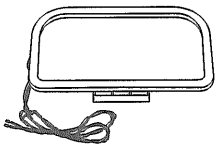


□リモコン用乾電池……2本
（単3形）

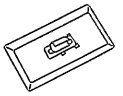


□AMループアンテナセット……1組
（品番：RSA0023）

- AMループアンテナ



- アンテナ台

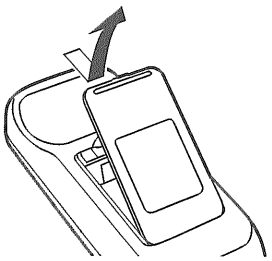


付属品の買い替えは、お買い上げの販売店にご相談ください。
（　）内は買い替え時の品番です。

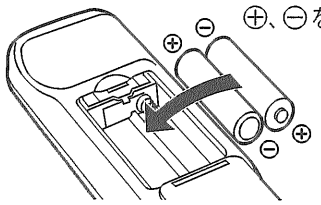
リモコンの準備

乾電池（付属）の入れかた

1

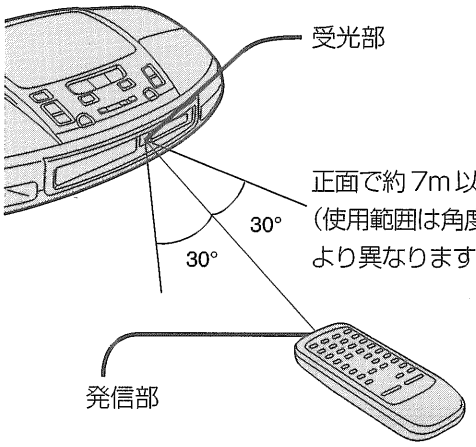


2



●出すときは⊕側を持ち上げる。

リモコンの使用範囲



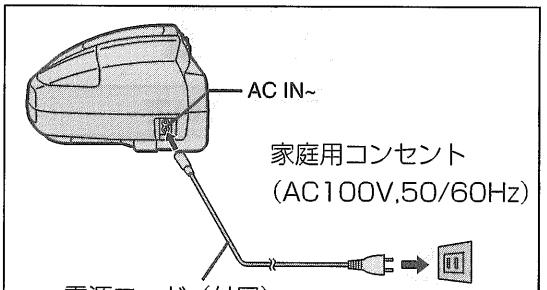
リモコン使用時は次のことをお守りください。

- 受光部とリモコンの間に障害物を置かない。
- 受光部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光を当てない。
- 受光部と発信部のほこりに注意。

故障防止のために

- 分解、改造しない。
- 重いものを載せない。
- 直射日光の当たるところに放置しない。
- ジュースなど液状のものをこぼさない。

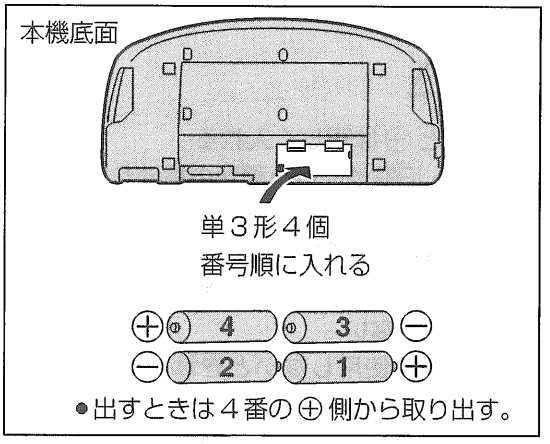
電源の準備



メモリー用乾電池（別売り）

本機に記憶させた設定（時計など）が消えるのを防ぐため、お使いになることをおすすめします。
メモリー用乾電池を使用していないと、以下のときメモリーが消えます。

- 停電したとき
- 電源プラグをコンセントから抜いたとき



●出すときは４番の⊕側から取り出す。

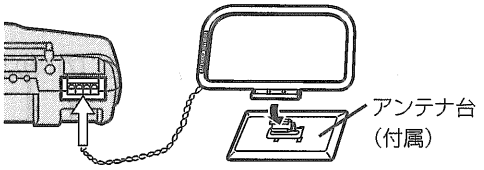
乾電池の交換

- 乾電池の寿命は約１年です。
- メモリーが消えないよう、電源コードを接続してから乾電池を交換してください。
- **電源コードを抜くときは、電源を切ってから**
  電源が入ったまま電源コードを抜くと、メモリー用乾電池の消耗が早くなり、１年以内でメモリー内容が消えることがあります。
- **長期間使用しないときは**
  節電のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておくことをおすすめします。ただし、メモリー用乾電池を入れていないと再使用時には、放送局の設定など各種メモリーの再設定が必要です。
  電源スイッチで電源を切った状態でも、約 8.3W の電力を消費しています。

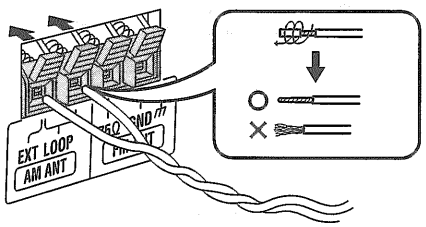
アンテナの接続と調整

AMアンテナの接続

1 アンテナ台を取り付ける。

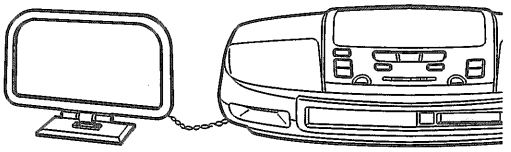


2 本機後面に接続する。



指でレバーを押さえたままコードを挿入し、指を離します。

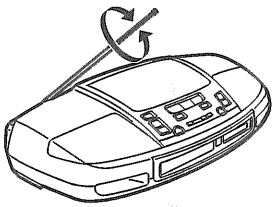
3 本機の横に置く。



アンテナの調整

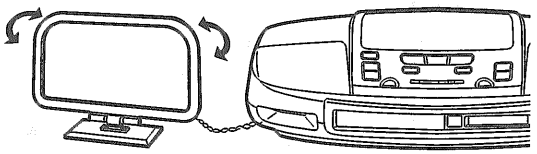
●FM放送を受信しているとき

ホイップアンテナの長さと向きを調整する。



●AM放送を受信しているとき

AMアンテナの向きを調整する。



お知らせ

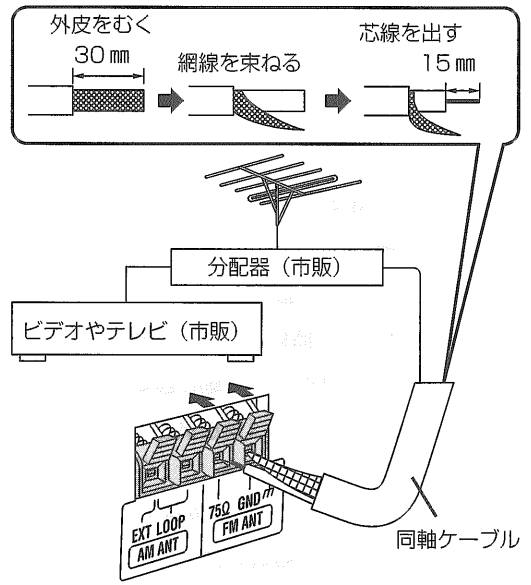
電波の弱い地域では、外部アンテナの設置をおすすめします。

外部アンテナの接続

山間部や鉄筋ビルの中など、電波の弱いところでは必要です。

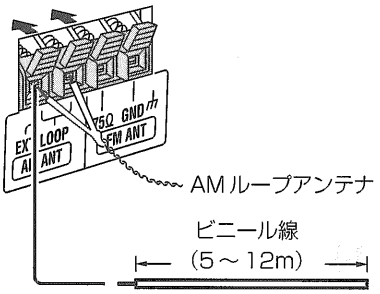
FM屋外アンテナ（市販）

テレビアンテナを利用する方法です。
ホイップアンテナは、たたんでおきます。



AM屋外アンテナ（市販のビニール線）

ビニール被覆線を窓際などに、水平に設置します。
付属のAMループアンテナは取りはずさないで、いっしょに接続しておきます。



各部のなまえ

共通 A

番号　　なまえ　　参照ページ

① サウンドインジケーター……47
本機の動作や音にあわせていろいろな動作をします。

お知らせ

- MD 演奏時、AUX シンクロ録音時は、サウンドインジケーターはマイクから入力された音の影響を受けません。
- 本機の音量や音質、音場を変えてもサウンドインジケーターの動作に影響しません。

② 表示パネル
③ スピーカー
④ POWER（パワー）**（電源）**ボタン……12
⑤ •DISP（ディスプレイ）、▬DEMO（デモ）**（表示切換、デモ）**ボタン……12、45
⑥ TITLE（タイトル）**（タイトル設定）**ボタン……38
⑦ CLOCK/TIMER（クロック タイマー）**（時刻／タイマー設定）**ボタン……12、42
⑧ PLAY/REC（プレイ レック）**（タイマー動作設定）**ボタン……42、43
⑨ VOLUME（ボリューム）[+、−]**（音量調整）**ボタン……13
⑩ リモコン受光部……8
⑪ S. VIRTUALIZER（バーチャライザー）**（音場効果）**ボタン……23
⑫ PRESET EQ（プリセット イコライザ）**（音質切換）**ボタン……23
⑬ COBRA TOP（コブラトップ）[OPEN（オープン）、CLOSE（クローズ）]**（開閉）**ボタン……12

次のボタンは動作状態によって働きが変わります。

A ENTER（エンター）、PROGRAM（プログラム）ボタン
MD、CD 演奏時：プログラムプレイモード
時計・タイマー設定時、MD 編集時など：選択項目の確定
ラジオ時：放送局の記憶
エリアの確定

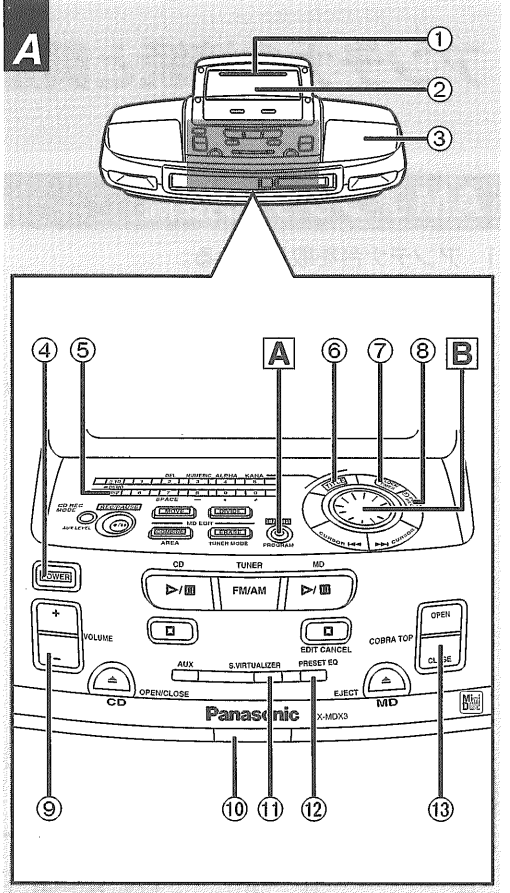
B JOG（ジョグ）ダイヤル
ラジオ受信時：マニュアル選局
時計・タイマー設定時、MD 編集時など：選択項目の切換

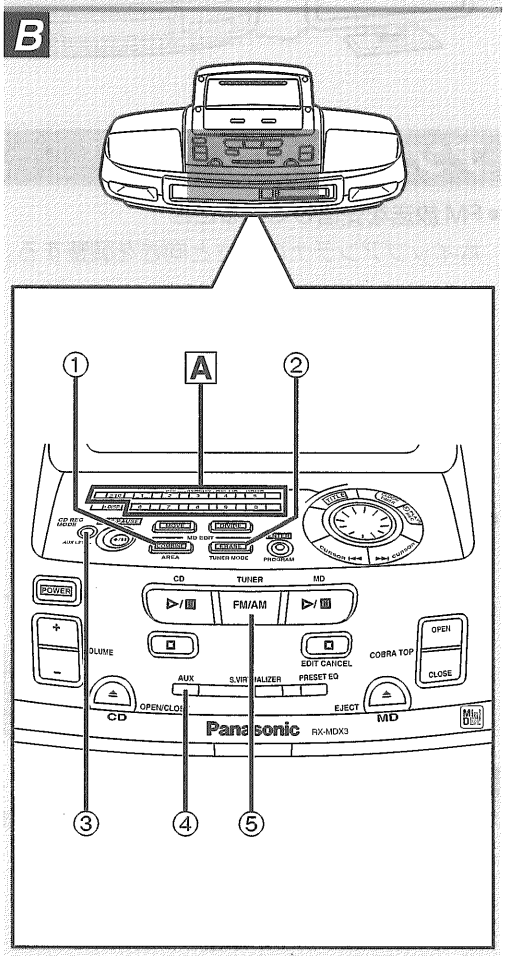
ラジオなど B

① AREA（エリア）**（エリアバンク設定）**ボタン……19
② TUNER MODE（チューナー モード）**（FM 音声モード）**ボタン……15
③ AUX LEVEL（レベル）**（外部入力レベル切換）**ボタン……47
④ AUX **（外部入力／録音モード切換）**ボタン……47
⑤ FM/AM **（ラジオ、バンド切換）**ボタン……15

次のボタンは動作状態によって働きが変わります。

A ≥10 ～ 0 ボタン
ラジオ受信時：プリセット選局





MD A

① MEMORY（メモリー）（**MD タイトル記憶**）ボタン ……40
② RECALL（リコール）（**MD タイトル転写モード選択**）ボタン ……40
③ ●/❚❚、REC/PAUSE（レック ポーズ）（**録音／一時停止**）ボタン …26
④ MD EDIT（エディット）（**MD 編集**）ボタン ……31～35
⑤ ▷/❚❚（**MD 演奏／一時停止**）ボタン ……13
⑥ □、EDIT CANCEL（エディット キャンセル）（**MD 切換、停止、編集解除**）ボタン ……13、31
⑦ ▲、EJECT（イジェクト）（**MD 取出**）ボタン ……13
⑧ MD 挿入口 ……13

次のボタンは動作状態によって働きが変わります。

A ≥10～0 ボタン
MD 演奏時：ダイレクト選曲、曲番選択
MD タイトル編集時：文字種切換、削除、スペース

B ⏮ ⏭、CURSOR（カーソル）ボタン
MD 演奏時：選曲、早送り／早戻し（スキップ、サーチ）
MD タイトル編集時：文字確定、カーソル移動

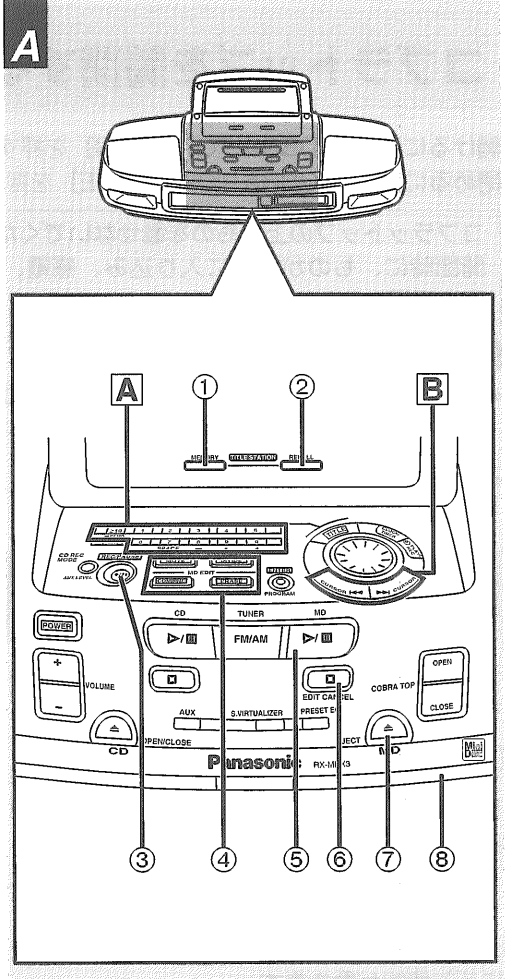
CD B

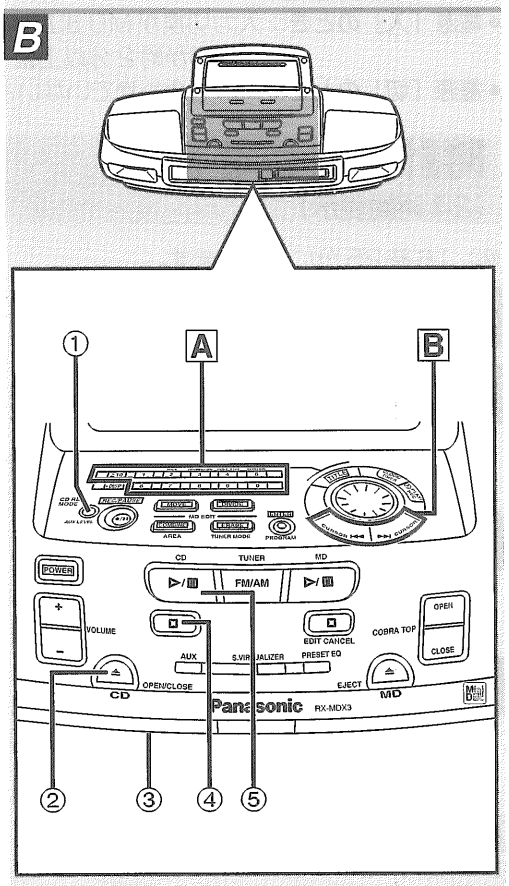
① CD REC MODE（レック モード）（**録音モード切換**）ボタン ……27
② ▲、OPEN/CLOSE（オープン クローズ）（**CD トレイ開閉**）ボタン ……14
③ CD トレイ ……14
④ □（**CD 切換、停止**）ボタン ……14
⑤ ▷/❚❚（**CD 演奏／一時停止**）ボタン ……14

次のボタンは動作状態によって働きが変わります。

A ≥10～0 ボタン
CD 演奏時：ダイレクト選曲、曲番選択
CD タイトル編集時：文字種切換、削除、スペース

B ⏮ ⏭、CURSOR（カーソル）ボタン
CD 演奏時：選曲、早送り／早戻し（スキップ、サーチ）
CD タイトル編集時：文字確定、カーソル移動





コブラトップを開閉する A

開けるには…［COBRA TOP OPEN］を押す
閉めるには…［COBRA TOP CLOSE］を押す

コブラトップの上にものを載せないでください。開閉時に、ものが内部に入り込み、感電、火災や故障の原因になります。

お知らせ

- 電源オフ時にコブラトップを閉めるには、［COBRA TOP CLOSE］を押す。自動的に電源が入ってコブラトップが閉まり、数秒後に電源が切れます。
- コブラトップの開閉動作中（約４秒間）にCDトレイ開閉ボタンを押しても、トレイは動きません。

デモ機能について A

デモ機能を働かせると、タイトル入力の様子などが見られます。

デモ機能を入／切するには

［▬DEMO］を長押しする
長押しするたびに
“DEMO MODE ON”（入）→ “DEMO MODE OFF”（切）

デモ機能を「入」にしておくと、以下のときに、自動的にデモ機能が働きます。

- **電源「入」のとき**：入力切換がMDまたはCDで、停止状態が約２分以上続くとき
- **電源「切」のとき**：時計を合わせていないとき

時計を合わせる B
（24時間表示）

例）16時25分に合わせます。

1 ［POWER］を押して電源を入れる

2 ［CLOCK/TIMER］を押して“CLOCK”を選ぶ

押すたびにCLOCK → TIMER → 元の表示 → CLOCK

3 JOGダイヤルを回して時計を合わせる

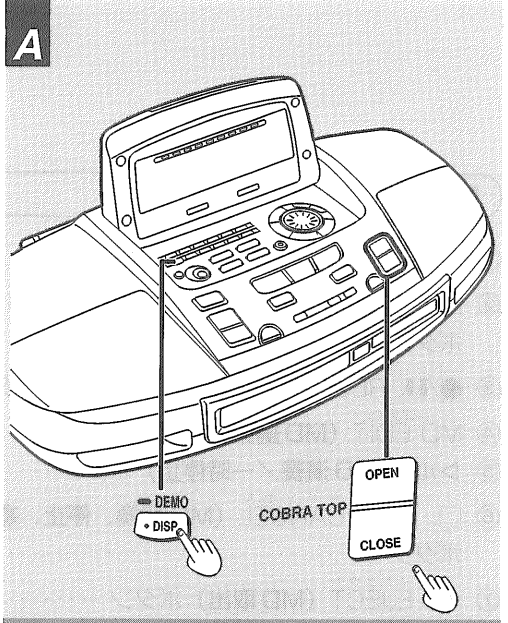
もし画面が元の表示にもどったときは、もう一度2からやり直してください。

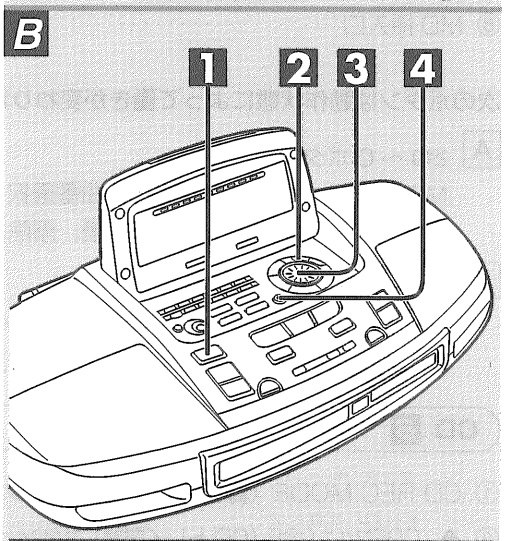
4 時報に合わせて［ENTER］を押す

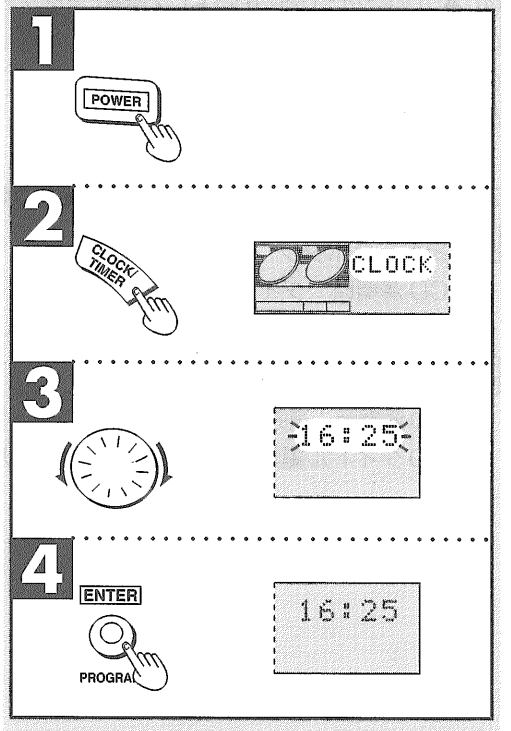
時計合わせが完了し、表示パネルは時刻設定を始める前の表示に戻ります。

電源「入」時に時計を表示させるには

［•DISP］をポンと押して、時刻表示（“CLOCK”）を選ぶ。（45ページ）







MDを聞く

1 **[□、EDIT CANCEL] を押して MDに切り換える**

自動的に電源が入ります。
（MDを押し込むだけでも自動的に電源が入ります。）

2 **録音済みのMDを入れる**

MDを入れてしばらくすると、MDのTOC（トック）情報（下記参照）が表示されます。

3 **[▷/II (MD)] を押す**

演奏が始まります。

4 **[VOLUME（＋または－）] を押して 音量を調整する**

演奏を止めるには： [□、EDIT CANCEL] を押す。
MDを取り出すには： [▲ EJECT] を押す。

一時停止するには	演奏中に [▷/II (MD)] を押す。再開するにはもう一度押す。
前後にとび越すには（スキップ）	ポンと押す。（戻る）[I◀◀] [▶▶I]（進む）
早送り/早戻しするには（サーチ）	演奏中に押し続ける。（戻る）[I◀◀] [▶▶I]（進む）

ワンタッチプレイ

MDが入っていれば、電源「切」の状態から、[▷/II (MD)] を押すだけで演奏が始まります。

“≫” を表示しているときは

21曲以上入ったMDであることを表しています。

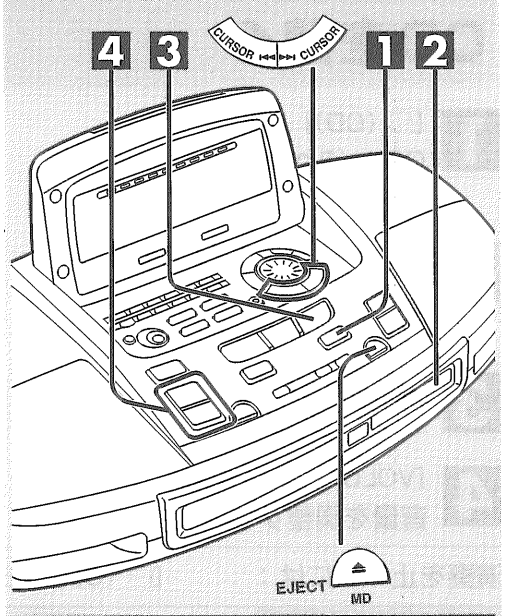
お知らせ

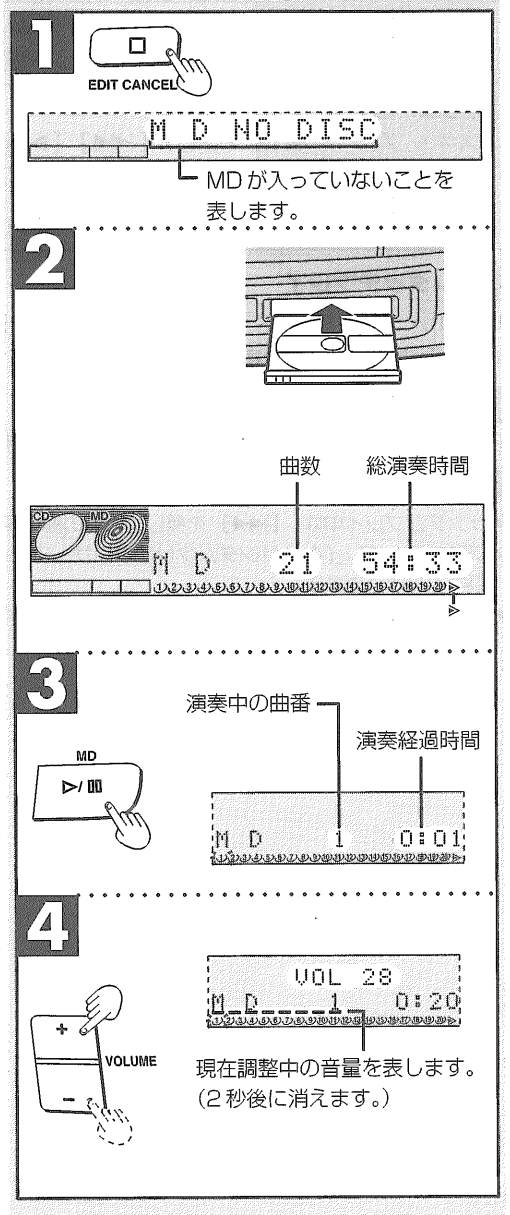
- ランダムプレイ中は、[I◀◀] を押して前の曲に戻りません。
- ランダムプレイ中のサーチは、演奏中の曲の中でだけできます。
- プログラムプレイ中は、予約した曲の順序で前後にスキップします。

● 用語解説 ●

TOC（トック）（Table of Contents（テーブル オブ コンテンツ））情報：

音楽信号とは別に、あらかじめMDに記載されている様々な情報のこと。曲数、演奏時間、演奏専用MDのタイトル、曲名などをいいます。





CDを聞く

1 **[□ (CD)] を押して**
CDに切り換える
自動的に電源が入ります。

2 **[▲ OPEN/CLOSE] を押して**
CDを入れる
もう一度押して、トレイを閉める。

3 **[▷/▯▯ (CD)] を押す**
演奏が始まります。

4 **[VOLUME (+または−)] を押して**
音量を調整する

演奏を止めるには： **[□ (CD)]** を押す。

一時停止するには	演奏中に **[▷/▯▯ (CD)]** を押す。 再開するにはもう一度押す。
前後にとび越すには（スキップ）	ポンと押す。 （戻る）**[⏮]** **[⏭]**（進む）
早送り／早戻しするには（サーチ）	演奏中に押し続ける。 （戻る）**[⏮]** **[⏭]**（進む）

ワンタッチプレイ

CDが入っていれば、電源「切」の状態から、**[▷/▯▯ (CD)]** を押すだけで演奏が始まります。

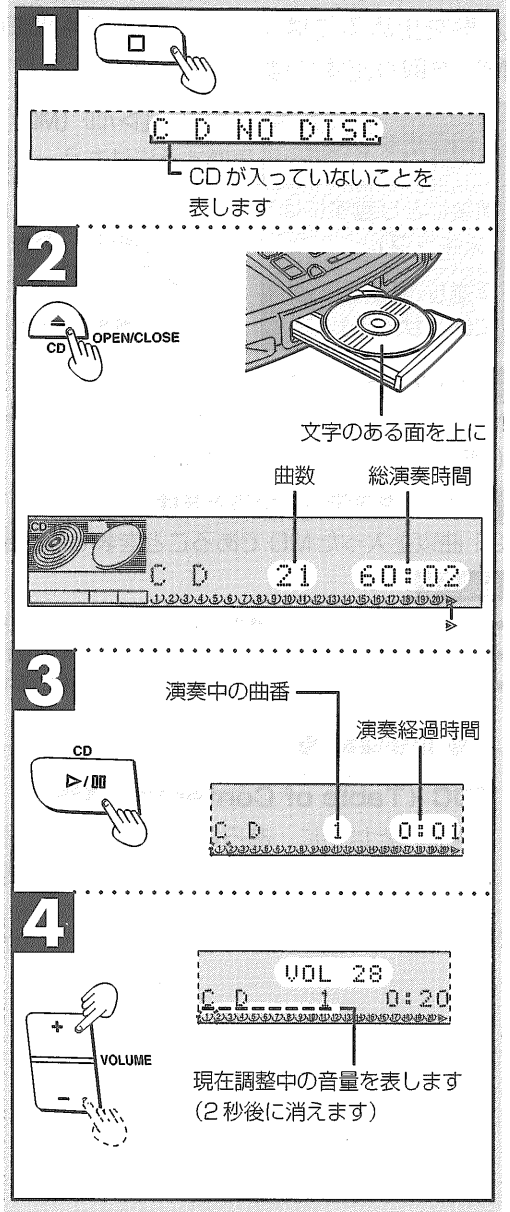
“⩥” を表示しているときは

21曲以上入ったCDであることを示しています。

お知らせ

- ランダムプレイ中は、**[⏮]** を押しても前の曲に戻りません。
- プログラムプレイ中やランダムプレイ中のサーチは、演奏中の曲の中でだけできます。
- プログラムプレイ中は、予約した曲の順序で前後にスキップします。





ラジオを聞く（マニュアル選局）

FMはステレオで、テレビ（1～3チャンネル）とAMはモノラルで受信します。

1 [FM/AM]を押して バンドを選ぶ

自動的に電源が入ります。

押すたびに：FM（TV）→ AM

2 JOGダイヤルを回して 選局する

3 [VOLUME（＋またはー）]を押して 音量を調整する

ワンタッチプレイ

電源「切」の状態から、**[FM/AM]**を押すだけで、前に聞いていた放送局を受信します。

FMステレオで雑音が多いときは A

[TUNER MODE]を押して、“MONO”を表示させる。

押すたびに： MONO ⟷ 表示なし

モノラル音声になりますが、雑音が減って聞きやすくなります。通常は“MONO”を消しておいてください。ステレオ放送はステレオ音声で、モノラル放送はモノラル音声で聞くことができます。

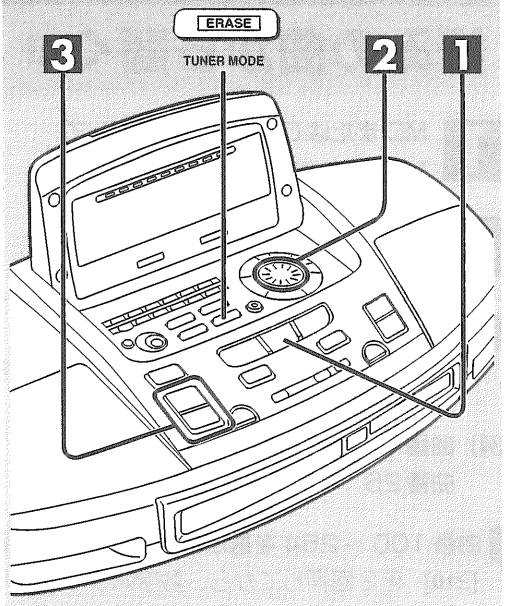
TV 1ch～3chの受信位置について

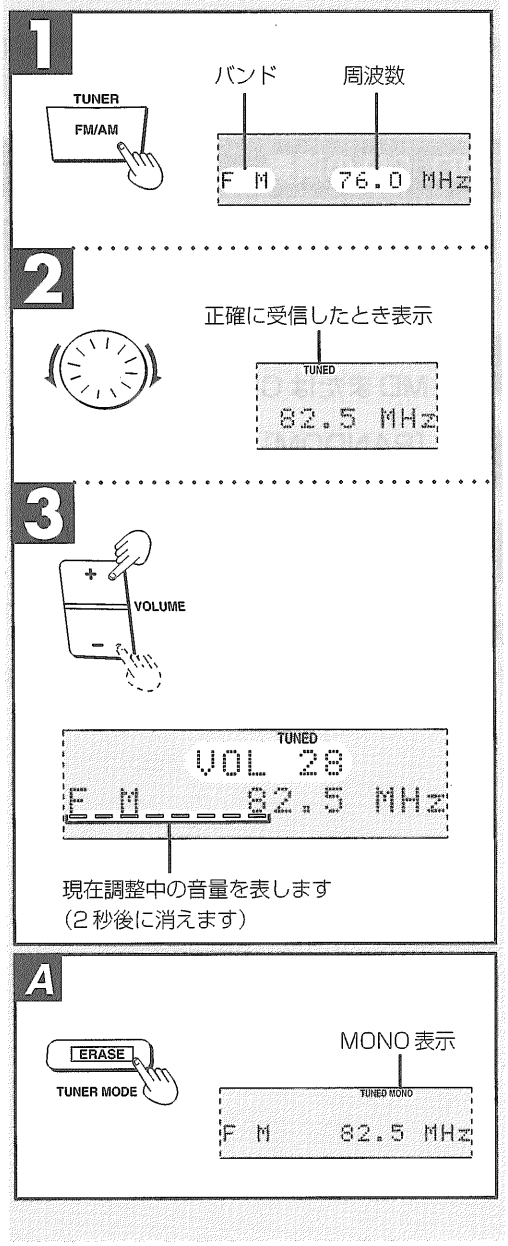
FM受信中にJOGダイヤルを回すと、各chが表示されます。

FM89.9→90.0→TV1ch→TV2ch→TV3ch…

本機のTV受信回路について

FM受信回路と兼用しているため、2または3chに、FM放送が混信することがあります。





好みの曲から聞く A

1 MD または CD の [□] を押して
MD または CD に切り換える

2 [≥10] ～ [0] を押して
曲番を選ぶ

曲番 10 ～99 を選ぶには
[≥10] を 1 回押してから、数字ボタンを押す。

例）曲番 10 ： [≥10] ＋ [1] ＋ [0]
曲番 25 ： [≥10] ＋ [2] ＋ [5]

曲番 100～254 を選ぶには（MD 演奏時のみ）
[≥10] を 2 回押してから、数字ボタンを押す。

例）曲番 100 ： [≥10] ＋ [≥10] ＋ [1] ＋ [0] ＋ [0]
曲番 235 ： [≥10] ＋ [≥10] ＋ [2] ＋ [3] ＋ [5]

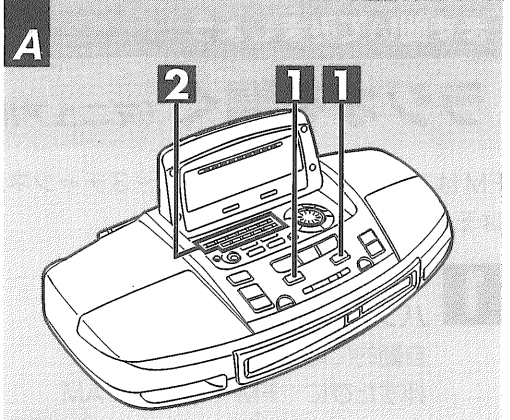
順不同に聞く B リモコンのみ
（ランダムプレイ）

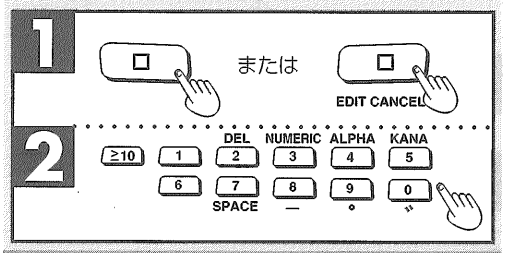
1 MD または CD の [■] を押して
MD または CD に切り換える

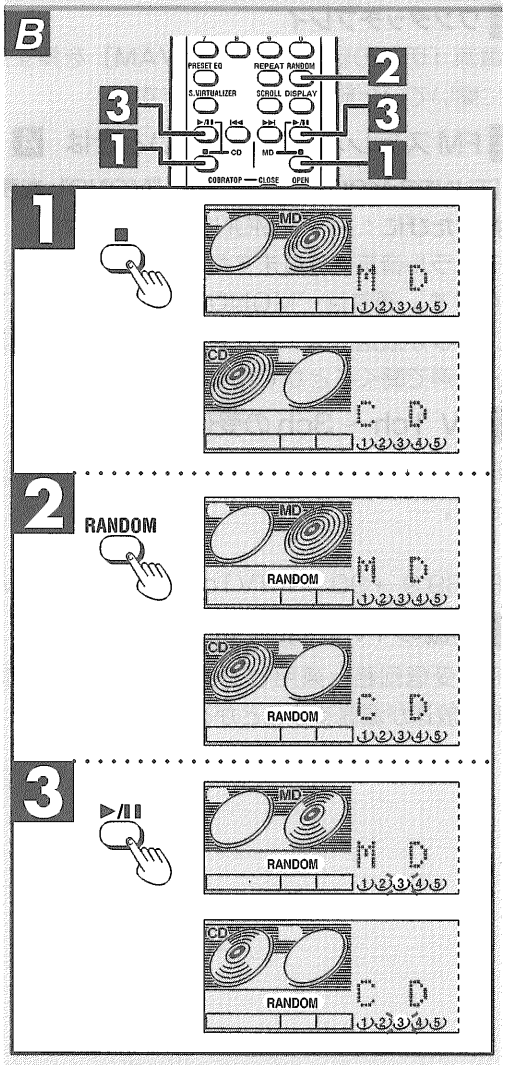
2 [RANDOM] を押す

3 MD または CD の [▶/❚❚] を押して
演奏を始める

解除するには
停止中に [RANDOM] を押して “RANDOM” を消す。







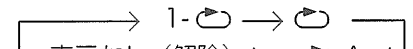
MD, CD の演奏

くり返し聞く A リモコンのみ
(リピートプレイ)

1 MD または CD の［■］を押して
MD または CD に切り換える

2 演奏前または演奏中に
［REPEAT］を押す

押すたびに



1-　：1 曲のみくり返す
　　：全曲をくり返す
A　：A-B リピート（下記参照）

お知らせ

CD や MD が停止中のときは、［REPEAT］を押しても、“ A”は表示されません。

解除するには： ［REPEAT］を押して表示を消す。

好みの数曲をくり返す

① 好みの曲を予約する
（18 ページ手順 1 ～ 5 ）
② ［REPEAT］を押して“ ”を選ぶ

MD, CD の演奏

聞きたい部分をくり返す
(A-B リピート) B　リモコンのみ

1 CD または MD の演奏中に
［REPEAT］を押して、“ A”を選ぶ

2 リピートを始めたいところ（A 点）で
［PROGRAM］を押す

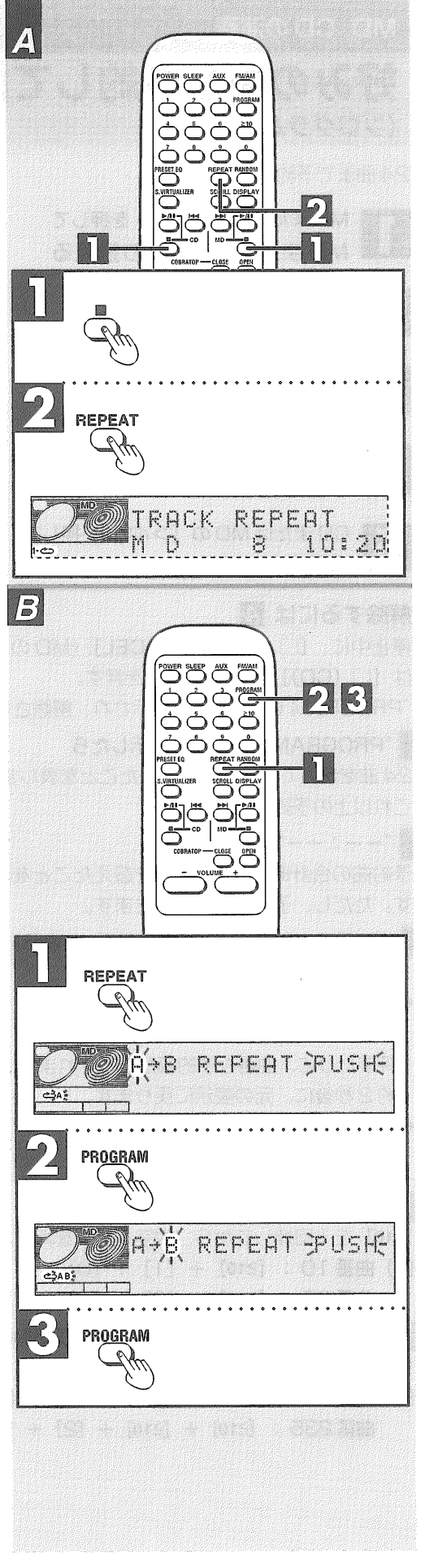
3 リピートを終えたいところ（B 点）で
［PROGRAM］を押す
A 点から B 点までを、くり返し演奏します。

解除するには： ［REPEAT］を押して、“ AB”表示を消す。

●次のようなときにも A-B リピートは解除されます。
- MD または CD を停止させたとき
- ［⏮］または［⏭］をポンと押したとき

お知らせ

プログラム演奏中、ランダム演奏中は、A-B リピート演奏はできません。



好みの曲を予約して聞く（プログラムプレイ）

24曲まで予約ができます。

1 MDまたはCDの［□］を押して
MDまたはCDに切り換える

2 停止中に
［PROGRAM］を押す

3 ［≥10］～［0］を押して
曲番を選ぶ

4 手順 3 をくり返して
予約を完了する

5 CDまたはMDの［▷/▯▯］を押して
演奏を始める

解除するには A

停止中に、［□、EDIT CANCEL］（MDのとき）または［□（CD）］（CDのとき）を押す。
“PROGRAM CLEAR”が表示され、解除されます。

“PROGRAM FULL”と表示したら

24曲を超えて予約しようとしたことを表します。
これ以上の予約はできません。

“－－：－－”を表示したら

予約曲の合計時間が250分を超えたことを表しています。ただし、予約や演奏はできます。

プログラム状態（“PROGRAM”と表示）のときは、次のことができます。

- **予約を確認する**
  停止中に［⏮］または［⏭］を押す。
  押すたびに、曲番と予約順が表示されます。
  約2秒後に、元の表示に戻ります。
- **予約を追加する**
  上記手順 3 をくり返す。

曲番10～99を選ぶには

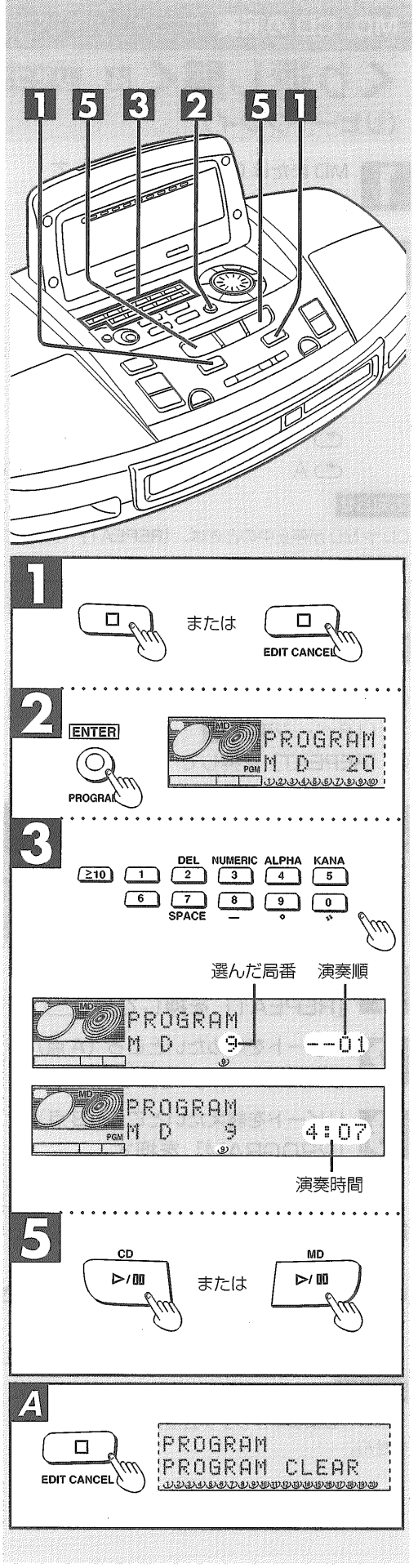
［≥10］を1回押してから、数字ボタンを押す。

例）曲番10：［≥10］＋［1］＋［0］
　　曲番25：［≥10］＋［2］＋［5］

曲番100～254を選ぶには（MD演奏時のみ）

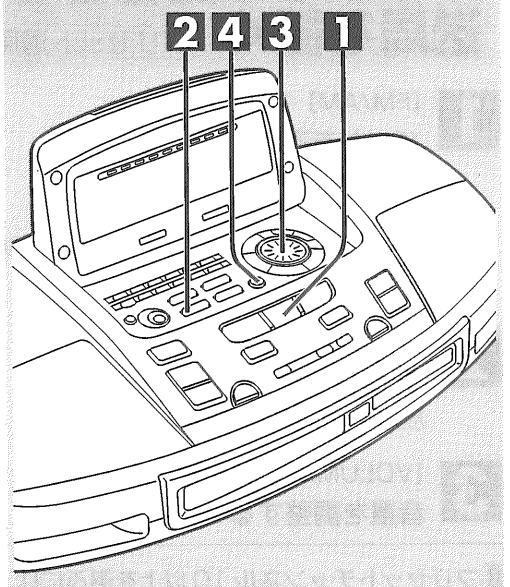
［≥10］を2回押してから、数字ボタンを押す。

例）曲番100：［≥10］＋［≥10］＋［1］＋［0］＋［0］
　　曲番235：［≥10］＋［≥10］＋［2］＋［3］＋［5］



放送局を記憶させる

・本機には、あらかじめ地域ごとの放送局が記憶されています。（エリアバンク機能）
・エリア（地域）番号を設定するだけで、次から簡単に選局できます。



1 **[FM/AM] を押す**
自動的に電源が入ります。
FM、AMのどちらを選んでいても、一度の操作で両バンドとも設定されます。

2 **[AREA] を押す**

3 **“PGM” 点滅中に、JOGダイヤルを回して お住まいの地域の 番号 を選ぶ**
上段の点滅している番号を合わせます。
21～22ページのエリアバンク一覧表をご覧ください。

4 **[PROGRAM] を押す**
放送局が記憶されました。

好みの局だけ記憶させるには

一局ずつ記憶させます。（各バンド最大12局まで）

① **[FM/AM]** を押してバンドを選ぶ。
押すたびにFM（TV）→ AM

② **JOGダイヤル**を回して、選局する。

③ **[PROGRAM]** を押す。

④ “PGM” 点滅中に、**[≥10]** ～ **[0]** を押して、プリセットチャンネルを選ぶ。 A

●続けて他の放送局を記憶させるには

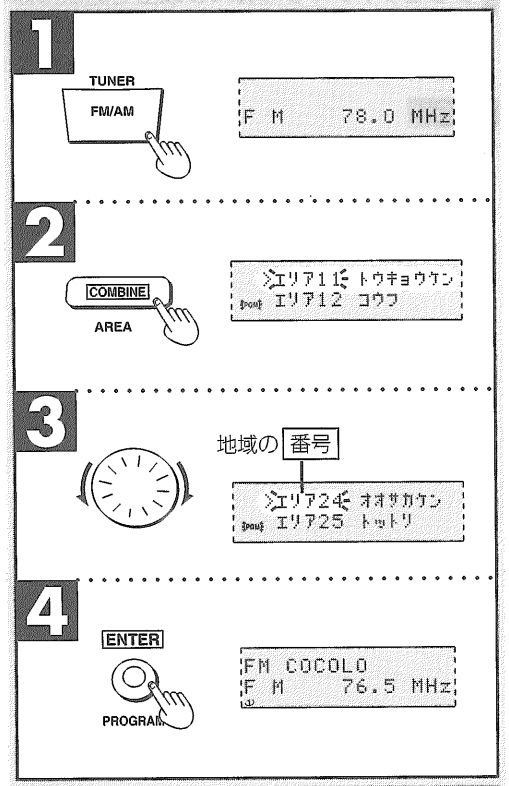
上記手順②～④を行う。

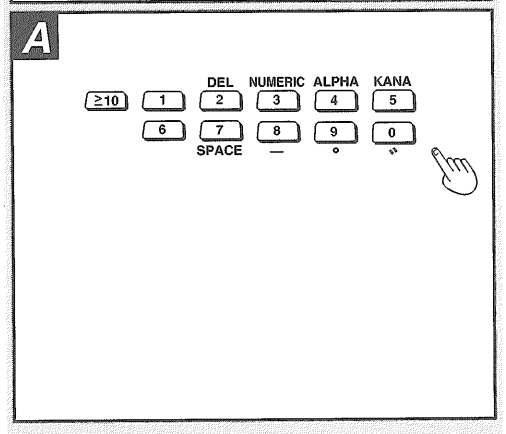
お知らせ

- エリアバンク機能で記憶させたプリセットチャンネルに上書きする形で、好みの放送局を記憶させることもできます。
- モノラル受信モード（“MONO” 点灯時）を、プリセットチャンネルに記憶させることはできません。

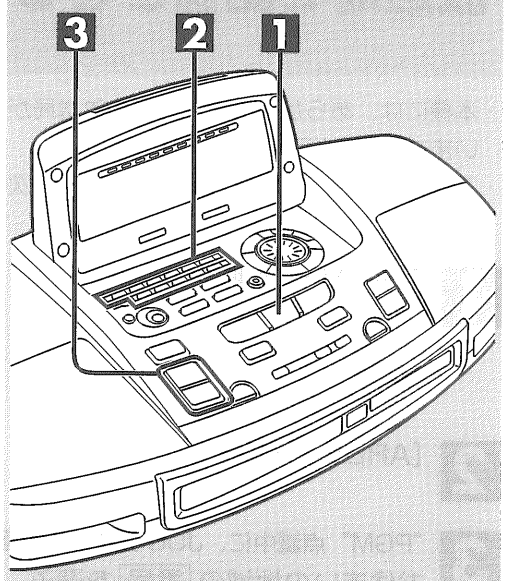
プリセットチャンネル10以上を選ぶには

プリセットチャンネル10： **[≥10]** → **[1]** → **[0]**
プリセットチャンネル12： **[≥10]** → **[1]** → **[2]**





あらかじめ記憶させた放送局を聞く（プリセット選局）



1 **[FM/AM] を押して**
バンドを選ぶ

押すたびに FM→AM

TV 音声（モノラル、1～3ch）を聞くときは、FM を選びます。

2 **[≥10] ～ [0] を押して**
プリセットチャンネルを選ぶ

放送局が表示されます。

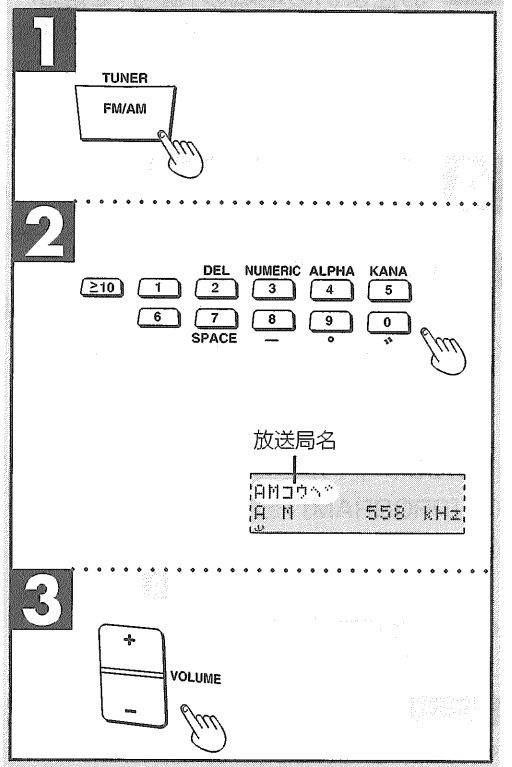
3 **[VOLUME（＋または－）] を押して**
音量を調整する

プリセットチャンネル 10 以上を選ぶには

プリセットチャンネル 10 : [≥10] → [1] → [0]
プリセットチャンネル 12 : [≥10] → [1] → [2]

お知らせ

好みの局を一局ずつ記憶させた場合は、放送局名は表示されません。



エリアバンク一覧表 [PC＝プリセットチャンネル]

番号	地域名
1	サッポロ（札幌）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	567 kHz
2	NHK-2	747
3	HBCラジオ	1287
4	STVラジオ	1440
FM 1	AIR-G'	80.4 MHz
2	FMノースウェーブ	82.5
3	NHK-FMサッポロ	85.2
4	HBCテレビ	TV 1 ch
5	NHKソウゴウ	3

2	アオモリ（青森）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	HBCラジオ	900 kHz
2	NHK-1	963
3	アオモリホウソウ	1233
4	NHK-2	1521
FM 1	FMアオモリ	80.0 MHz
2	NHK-FMアオモリ	86.0
3	アオモリホウソウ	TV 1 ch
4	NHKソウゴウ	3

3	アキタ（秋田）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-2	774 kHz
2	アキタホウソウ	936
3	NHK-1	1503
FM 1	FMアキタ	82.8 MHz
2	NHK-FMアキタ	86.7
3	NHKキョウイク	TV 2 ch

4	モリオカ（盛岡）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	531 kHz
2	IBCイワテホウソウ	684
3	NHK-2	1386
FM 1	FMイワテ	76.1 MHz
2	NHK-FMモリオカ	83.1

5	ヤマガタ（山形）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	540 kHz
2	ヤマガタホウソウ	918
3	NHK-2	1521
FM 1	FMヤマガタ	80.4 MHz
2	NHK-FMヤマガタ	82.1

6	センダイ（仙台）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	891 kHz
2	NHK-2	1089
3	トウホクホウソウ	1260
FM 1	FMセンダイ	77.1 MHz
2	NHK-FMセンダイ	82.5
3	トウホクホウソウ	TV 1 ch
4	NHKソウゴウ	3

7	フクシマ（福島）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	846 kHz
2	ラジオフクシマ	1098
3	NHK-1	1323
4	ラジオフクシマ	1458
5	NHK-2	1512
6	NHK-2	1602
FM 1	フクシマFM	81.8 MHz
2	NHK-FMフクシマ	85.3
3	NHKキョウイク	TV 2 ch

番号	地域名
8	ウツノミヤ（宇都宮）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	594 kHz
2	NHK-2	693
3	TBSラジオ	954
4	ブンカホウソウ	1134
5	イバラギホウソウ	1197
6	ニッポンホウソウ	1242
7	トチギホウソウ	1530
FM 1	RADIO-BERRY	76.4 MHz
2	ホウソウダイガク	78.8
3	NHK-FMウツノミヤ	80.3
4	NHK-FMミト	83.2
5	FMグンマ	86.3
6	NHKソウゴウ	TV 1 ch
7	NHKキョウイク	3

9	ミト（水戸）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	594 kHz
2	NHK-2	693
3	TBSラジオ	954
4	ブンカホウソウ	1134
5	イバラギホウソウ	1197
6	ニッポンホウソウ	1242
FM 1	ホウソウダイガク	78.8 MHz
2	NHK-FMウツノミヤ	80.3
3	NHK-FMミト	83.2
4	FMグンマ	86.3
5	NHKソウゴウ	TV 1 ch
6	NHKキョウイク	3

10	マエバシ（前橋）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	594 kHz
2	NHK-2	693
3	FEN	810
4	TBSラジオ	954
5	ブンカホウソウ	1134
6	ニッポンホウソウ	1242
7	ラジオニッポン	1422
FM 1	ホウソウダイガク	78.8 MHz
2	TOKYO FM	80.0
3	NHK-FMマエバシ	81.6
4	FMグンマ	86.3
5	NHKソウゴウ	TV 1 ch
6	NHKキョウイク	3

11	トウキョウケン（東京圏）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	594 kHz
2	NHK-2	693
3	FEN	810
4	TBSラジオ	954
5	ブンカホウソウ	1134
6	ニッポンホウソウ	1242
7	ラジオニッポン	1422
FM 1	Inter FM	76.1 MHz
2	ホウソウダイガク	77.1
3	bay fm78	78.0
4	FM-FUJI	78.6
5	NACK 5	79.5
6	TOKYO FM	80.0
7	J-WAVE	81.3
8	NHK-FMヨコハマ	81.9
9	NHK-FMトウキョウ	82.5
10	Fm yokohama	84.7
11	NHKソウゴウ	TV 1 ch
12	NHKキョウイク	3

番号	地域名
12	コウフ（甲府）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	ヤマナシホウソウ	765 kHz
2	NHK-1	927
3	TBSラジオ	954
4	ブンカホウソウ	1134
5	ニッポンホウソウ	1242
6	NHK-2	1602
FM 1	FM-FUJI	83.0 MHz
2	NHK-FMコウフ	85.6
3	NHKソウゴウ	TV 1 ch
4	NHKキョウイク	3

13	マツモト（松本）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	540 kHz
2	NHK-1	819
3	シンエツホウソウ	864
4	シンエツホウソウ	1098
5	NHK-2	1467
6	NHK-2	1512
FM 1	FMナガノ	79.7 MHz
2	NHK-FMナガノ	84.0
3	NHK-FMマツモト	84.8
4	FMナガノ	86.4
5	NHKソウゴウ	TV 2 ch

14	シズオカ（静岡）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-2	639 kHz
2	NHK-1	882
3	TBSラジオ	954
4	ブンカホウソウ	1134
5	ニッポンホウソウ	1242
6	SBSシズオカホウソウ	1404
FM 1	K-MIX	79.2 MHz
2	NHK-FMシズオカ	88.8
3	NHKキョウイク	TV 2 ch

15	ナゴヤケン（名古屋圏）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	729 kHz
2	NHK-2	909
3	CBCラジオ	1053
4	トウカイラジオ	1332
5	ギフラジオ	1431
FM 1	ZIP-FM	77.8 MHz
2	FMミエ	78.9
3	FM AICHI	80.7
4	NHK-FMツ	81.8
5	NHK-FMナゴヤ	82.5
6	NHK-FMギフ	83.6
7	トウカイテレビ	TV 1 ch
8	NHKソウゴウ	3

16	ツ（津）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	729 kHz
2	NHK-2	909
3	CBCラジオ	1053
4	トウカイラジオ	1332
FM 1	ZIP-FM	77.8 MHz
2	FMミエ	78.9
3	FM AICHI	80.7
4	NHK-FMツ	81.8
5	NHK-FMナゴヤ	82.5
6	トウカイテレビ	TV 1 ch
7	NHKソウゴウ	3

番号	地域名
17	ニイガタ（新潟）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	837 kHz
2	ニイガタホウソウ	1116
3	NHK-2	1593
FM 1	FM-NIIGATA	77.5 MHz
2	NHK-FMニイガタ	82.3

18	トヤマ（富山）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	648 kHz
2	キタニホンホウソウ	738
3	NHK-2	1035
4	ホクリクホウソウ	1107
FM 1	NHK-FMトヤマ	81.5 MHz
2	FMトヤマ	82.7
3	キタニホンホウソウ	TV 1 ch
4	NHKソウゴウ	3

19	カナザワ（金沢）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	ホクリクホウソウ	1107 kHz
2	NHK-1	1224
3	NHK-2	1386
FM 1	FMイシカワ	80.5 MHz
2	NHK-FMカナザワ	82.2

20	フクイ（福井）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	フクイホウソウ	864 kHz
2	NHK-1	927
3	NHK-2	1521
FM 1	FMフクイ	76.1 MHz
2	NHK-FMフクイ	83.4
3	NHKキョウイク	TV 3 ch

21	オオツ（大津）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	AMコウベ	558 kHz
2	NHK-1	666
3	NHK-2	828
4	ABCアサヒホウソウ	1008
5	KBSキョウト	1143
6	MBSマイニチホウソウ	1179
7	ラジオ　オオサカ	1314
FM 1	FM COCOLO	76.5 MHz
2	E-Radio	77.0
3	FM802	80.2
4	NHK-FMキョウト	82.8
5	NHK-FMオオツ	84.0
6	fm osaka	85.1
7	NHK-FMオオサカ	88.1
8	ALPHA STATION	89.4
9	NHKソウゴウ	TV 2 ch

（放送局名の表記は、平成８年１１月現在のものです。）

エリアバンク一覧表（つづき）

番号	地域名
22	ナラ（奈良）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	AM コウベ	558 kHz
2	NHK-1	666
3	NHK-2	828
4	ABC アサヒホウソウ	1008
5	KBS キョウト	1143
6	MBS マイニチホウソウ	1179
7	ラジオ　オオサカ	1314
FM 1	FM COCOLO	76.5 MHz
2	FM802	80.2
3	NHK-FM キョウト	82.8
4	fm osaka	85.1
5	NHK-FM ナラ	87.4
6	NHK-FM オオサカ	88.1
7	ALPHA STATION	89.4
8	NHK ソウゴウ	TV 2 ch

23	ワカヤマ（和歌山）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	AM コウベ	558 kHz
2	NHK-1	666
3	NHK-2	828
4	ABC アサヒホウソウ	1008
5	MBS マイニチホウソウ	1179
6	ラジオ　オオサカ	1314
7	ワカヤマホウソウ	1431
FM 1	FM COCOLO	76.5 MHz
2	FM802	80.2
3	NHK-FM ワカヤマ	84.7
4	fm osaka	85.1
5	NHK-FM オオサカ	88.1
6	NHK ソウゴウ	TV 2 ch

24	オオサカケン（大阪圏）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	AM コウベ	558 kHz
2	NHK-1	666
3	NHK-2	828
4	ABC アサヒホウソウ	1008
5	KBS キョウト	1143
6	MBS マイニチホウソウ	1179
7	ラジオ　オオサカ	1314
FM 1	FM COCOLO	76.5 MHz
2	FM802	80.2
3	NHK-FM キョウト	82.8
4	fm osaka	85.1
5	NHK-FM コウベ	86.5
6	NHK-FM オオサカ	88.1
7	ALPHA STATION	89.4
8	Kiss-FM	89.9
9	NHK ソウゴウ	TV 2 ch

25	トットリ（鳥取）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	BSS サンインホウソウ	900 kHz
2	NHK-2	1125
3	NHK-1	1368
4	BSS サンインホウソウ	1431
FM 1	FM サンイン	78.8 MHz
2	NHK-FM トットリ	85.8
3	ニホンカイテレビ	TV 1 ch
4	NHK ソウゴウ	3

26	マツエ（松江）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	BSS サンインホウソウ	900 kHz
2	NHK-1	1296
3	BSS サンインホウソウ	1431
4	NHK-2	1593
FM 1	FM サンイン	77.4 MHz
2	NHK-FM マツエ	84.5

番号	地域名
27	ヒロシマ（広島）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-2	702 kHz
2	ヤマグチホウソウ	918
3	NHK-1	1071
4	ナンカイホウソウ	1116
5	RCC チュウゴクホウソウ	1350
6	FEN	1575
FM 1	ヒロシマ FM	78.2 MHz
2	NHK-FM ヒロシマ	88.3
3	NHK ソウゴウ	TV 3 ch

28	ヤマグチ（山口）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	675 kHz
2	ヤマグチホウソウ	765
3	NHK-2	1377
FM 1	FM ヤマグチ	79.2 MHz
2	NHK-FM ヤマグチ	85.3
3	NHK キョウイク	TV 1 ch

29	タカマツ／オカヤマ（高松、岡山）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	AM コウベ	558 kHz
2	NHK-1	603
3	ABC アサヒホウソウ	1008
4	MBS マイニチホウソウ	1179
5	NHK-1	1368
6	NHK-2	1386
7	ニシニッポンホウソウ	1449
8	サンヨウホウソウ	1494
FM 1	FM カガワ	78.6 MHz
2	NHK-FM タカマツ	86.0
3	NHK-FM オカヤマ	88.7
4	NHK キョウイク	TV 3 ch

30	トクシマ（徳島）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	AM コウベ	558 kHz
2	NHK-2	828
3	NHK-1	945
4	ABC アサヒホウソウ	1008
5	MBS マイニチホウソウ	1179
6	シコクホウソウ	1269
7	ラジオ　オオサカ	1314
FM 1	FM トクシマ	80.7 MHz
2	NHK-FM トクシマ	83.4
3	シコクホウソウ	TV 1 ch
4	NHK ソウゴウ	3

31	マツヤマ（松山）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	963 kHz
2	ナンカイホウソウ	1116
3	RCC チュウゴクホウソウ	1350
4	NHK-2	1512
FM 1	FM エヒメ	79.7 MHz
2	NHK-FM マツヤマ	87.7
3	NHK キョウイク	TV 2 ch

32	コウチ（高知）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	コウチホウソウ	900 kHz
2	NHK-1	990
3	NHK-2	1152
FM 1	FM コウチ	81.6 MHz
2	NHK-FM コウチ	87.5

番号	地域名
33	フクオカ（福岡）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	612 kHz
2	NHK-2	1017
3	RKB マイニチホウソウ	1278
4	キュウシュウアサヒホウソウ	1413
FM 1	FM サガ	77.9 MHz
2	CROSS FM	78.7
3	FM フクオカ	80.7
4	NHK-FM サガ	81.6
5	NHK-FM フクオカ	84.8
6	キュウシュウアサヒホウソウ	TV 1 ch
7	NHK ソウゴウ	3

34	キタキュウシュウ（北九州）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	540 kHz
2	キュウシュウアサヒホウソウ	720
3	ヤマグチホウソウ	918
4	RKB マイニチホウソウ	1197
5	NHK-2	1602
FM 1	CROSS FM	77.0 MHz
2	FM ヤマグチ	77.7
3	FM フクオカ	80.0
4	NHK-FM キタキュウシュウ	85.7
5	キュウシュウアサヒホウソウ	TV 2 ch

35	サガ（佐賀）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-2	873 kHz
2	NHK-1	963
3	クマモトホウソウ	1197
4	RKB マイニチホウソウ	1278
5	キュウシュウアサヒホウソウ	1413
6	ナガサキホウソウ	1458
FM 1	FM ナカキュウシュウ	77.4 MHz
2	FM サガ	77.9
3	CROSS FM	78.7
4	FM フクオカ	80.7
5	NHK-FM サガ	81.6
6	キュウシュウアサヒホウソウ	TV 1 ch
7	NHK キョウイク	2

36	ナガサキ（長崎）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	684 kHz
2	ナガサキホウソウ	1233
3	NHK-2	1377
FM 1	SMILE-FM	79.5 MHz
2	NHK-FM ナガサキ	84.5
3	NHK キョウイク	TV 1 ch
4	NHK ソウゴウ	3

37	オオイタ（大分）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	819 kHz
2	OBS オオイタホウソウ	1098
3	NHK-2	1467
FM 1	FM オオイタ	88.0 MHz
2	NHK-FM オオイタ	88.9
3	NHK ソウゴウ	TV 3 ch

番号	地域名
38	クマモト（熊本）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	756 kHz
2	NHK-2	873
3	NHK-1	963
4	クマモトホウソウ	1197
5	RKB マイニチホウソウ	1278
6	キュウシュウアサヒホウソウ	1413
FM 1	FM ナカキュウシュウ	77.4 MHz
2	FM サガ	77.9
3	CROSS FM	78.7
4	FM フクオカ	80.7
5	NHK-FM サガ	81.6
6	NHK-FM フクオカ	84.8
7	NHK-FM クマモト	85.4
8	NHK キョウイク	TV 2 ch

39	ミヤザキ（宮崎）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	540 kHz
2	MRT ミヤザキホウソウ	936
3	NHK-2	1467
FM 1	FM ミヤザキ	83.2 MHz
2	NHK-FM ミヤザキ	86.2

40	カゴシマ（鹿児島）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	576 kHz
2	MBC ミナミニホンホウソウ	1107
3	NHK-2	1386
FM 1	ミュー FM	79.8 MHz
2	NHK-FM カゴシマ	85.6
3	MBC ミナミニホンホウソウ	TV 1 ch
4	NHK ソウゴウ	3

41	ナハ（那覇）エリア

バンドとPC	放送局名	周波数
AM 1	NHK-1	549 kHz
2	FEN	648
3	リュウキュウホウソウ	738
4	ラジオ　オキナワ	783
5	NHK-2	1125
FM 1	FM オキナワ	87.3 MHz
2	NHK-FM オキナワ	88.1
3	FEN オキナワ	89.1
4	NHK ソウゴウ	TV 2 ch

（放送局名の表記は、平成８年１１月現在のものです。）

音質を切り換える A
(プリセットイコライザー)

4種類の音質を選べます。

[PRESET EQ] を押して
好みの音質を選ぶ

音質の効果と表示

低音部と高音部を強調 (HEAVY) ①
ロックなどにパンチを効かせる。

高音部を強調 (CLEAR) ②
ポップスなどを軽やかにする。

高音部を抑える (SOFT) ③
BGM的に楽しむ。

中音部を強調 (VOCAL) ④
ボーカルを引き立てる。

フラット (EQ-OFF) ⑤
音質効果を使わない。

お知らせ

録音するときに音質を変えても、録音されるMDには影響ありません。

音場効果を使う B
(サウンドバーチャライザー)

立体的な音場感が楽しめます。従来のサラウンドに比べ、ボーカルなどの中音部を安定させたまま、音楽に自然な拡がりと奥行きを与えます。
ステレオ音声に効果があります。

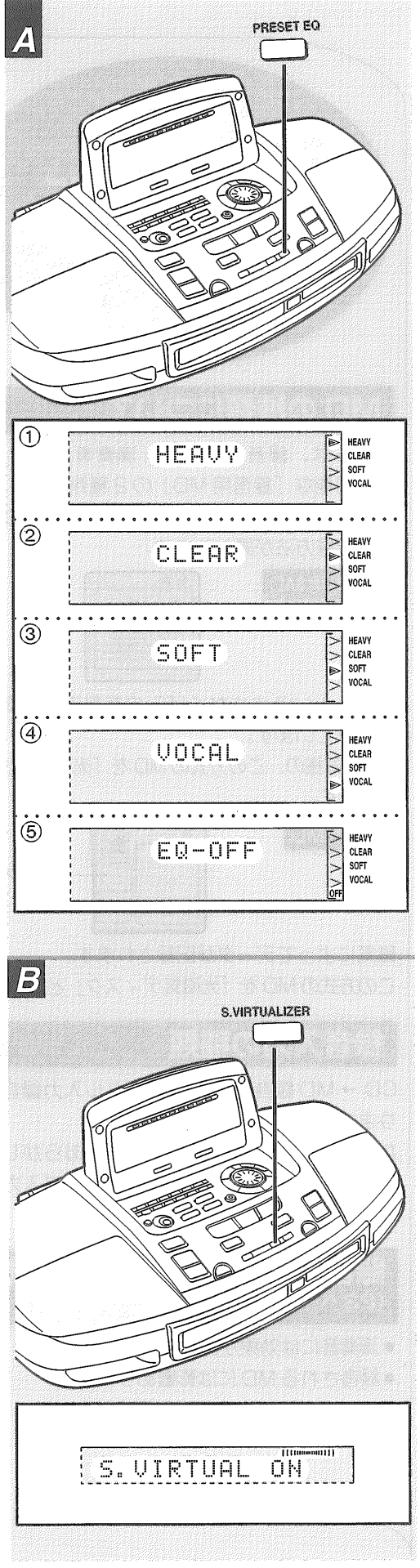
[S.VIRTUALIZER] を押して
"S. VIRTUAL ON" を表示させる

解除するには
[S.VIRTUALIZER] を押して "S. VIRTUAL OFF" を表示させる。

- **ヘッドホンで聞くときは**
  本機のスピーカーから聞くよりも効果が少なく聞こえます。
- **高音が強すぎると感じたときは**
  音楽によっては、高音部が聞きづらくなるものがあります。音質を切り換える、またはサウンドバーチャライザーを解除してください。
- **FMステレオ放送で雑音が多いときは**
  音場効果により雑音が多くなったときは、解除してください。

お知らせ

録音するときに音場効果を効かせても、録音されるMDには影響ありません。



録音するまえに
（MD 録音の基礎知識）

MD の種類について

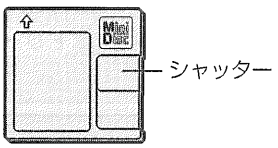
MD には、録音できない「演奏専用 MD」と、録音可能な「録音用 MD」の２種類があります。光で信号を読みとる演奏方法は同じですが、信号の記録方法が異なります。

演奏専用 MD



ピットという小さなくぼみの有無でデータが記録されています。
CD と同様の、この方式の MD を「光ディスク」といいます。

録音用 MD



磁気によってデータが記録されます。
この方式の MD を「光磁気ディスク」といいます。

録音入力の種類

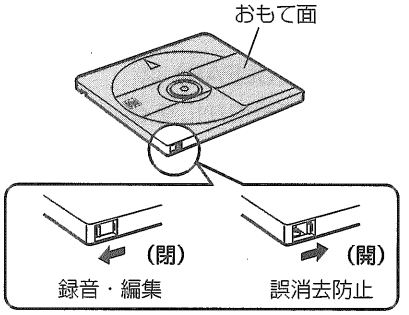
CD → MD 録音時のみ、デジタル入力録音になります。
ただし、CD → MD 録音時でも、あらかじめマイクが接続されているときはアナログ入力録音になります。

録音時の音量、音質／音場効果（23 ページ）について

- 演奏音には効果があります。
- 録音される MD には影響ありません。

録音・編集上のご注意

録音用 MD には、大切な録音をまちがって消さないために、誤消去防止つまみがついています。録音・編集が終わったら、誤消去防止つまみを開いた状態にしておきましょう。



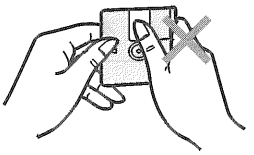
必ずお守りください

録音・編集中は振動を与えないようにしてください。
特に録音・編集終了時の“※1UTOC Writing”点滅中は注意してください。MD が使えなくなります。

- “UTOC Writing”点滅前に電源プラグを抜くと、録音内容は MD に記録されません。
- “UTOC Writing”点滅中に電源プラグを抜くと、録音内容は正しく記録されません。

シャッターは開けないで

万一シャッターが開いてしまったときは、すぐに閉めてください。中の円盤には直接手を触れないでください。



置き場所に気をつけて

次のようなところには置かないでください。

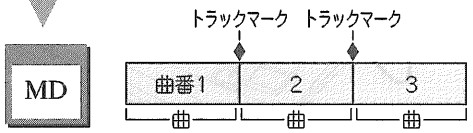
- 直射日光が当たるところや車中など、温度の高いところ
- 風呂場など、湿気の高いところ
- 海辺や砂場など、砂ぼこりが多いところ

お願い

- 故障の原因になるため、ディスク名などを記したラベルは、指定外の位置に貼らないでください。
- セロハンテープやラベルなどののりがはみ出したり、はがしたあとがある MD は、故障の原因になるため、使わないでください。

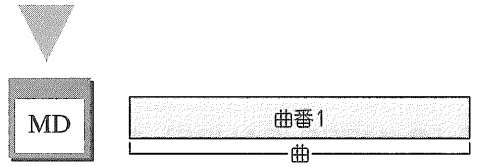
こんなMDができます

CDからMDに録音したとき



自動的に※2トラックマークがつくので（※3オートマーキング）、CDと同じ曲番のついたMDができます。
手動でトラックマークをつけることもできます（※3マニュアルマーキング）。

ラジオ放送などからMDに録音したとき



トラックマークは、自動ではつかないため、1回の録音すべてが曲番1（1曲）になります。
好みに応じて、**[DIVIDE]**を押して手動でトラックマークをつけてください。（29ページ）

一度録音したMDに録音する

一度録音したMDに録音すると、前の録音の続きから自動的に録音されます。
録音済みMDに録音するときは、残り時間（未録音部）を確認して、次のどちらかを選んでください。

以前の録音を残して、続きに録音するとき
録音を始めると、前回録音の終わった位置から自動的に録音されます。

以前の録音を消して、新たに録音するとき
34ページをご覧ください。

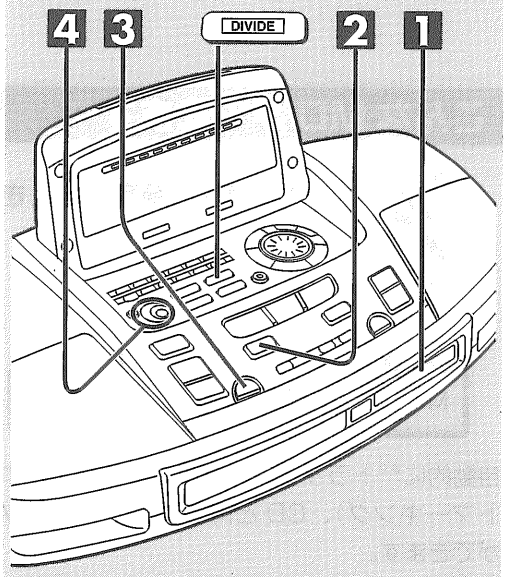
●用語解説●

※1 UTOC（User Table of Contents）：
ユーザーのために設けられたTOCのこと。
編集内容やディスク名、曲名などの情報が書き込まれるときは“UTOC Writing”と表示されます。

※2 トラックマーク：
曲を区切る目的で、MDに記録されるマークのこと。本機がトラックマークを判別・移動することで、曲の頭出しや編集が可能になります。

※3 マーキング：
MDにトラックマークを記録していく処理のこと。本機が自動的に行うもの（オートマーキング）と、手動で行うもの（マニュアルマーキング）の2種類があります。

CDを録音する（シンクロ録音）



1 **録音用MDを入れる**

2 **[□（CD)]を押して**
CDに切り換える

3 **[▲OPEN/CLOSE]を押して**
CDを入れる
もう一度押してトレイを閉めます。

4 **[●/❚❚REC/PAUSE]を押す**
MDへの録音が始まります。

録音を止めるには： [□（CD)]を押す。
"UTOC Writing"が点滅し、消えた後、録音が完了します。

一時停止するには
録音中に**[●/❚❚REC/PAUSE]**を押す。
MDは録音待機状態になり、MDの曲番がひとつ増えます。
録音を再開するには、もう一度**[●/❚❚REC/PAUSE]**を押す。

お知らせ

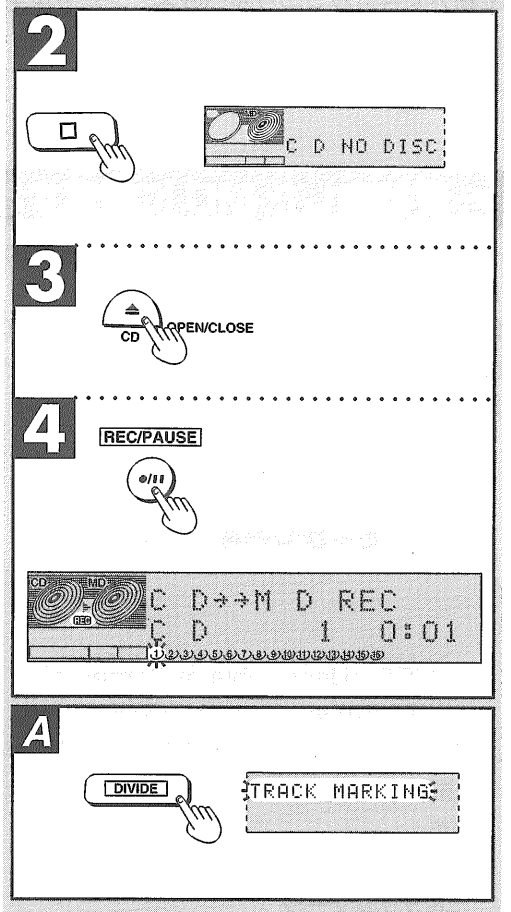
CDのA-Bリピート演奏中に**[●/❚❚REC/PAUSE]**を押すと、A-Bリピート演奏が録音できます。このとき、**[●/❚❚REC/PAUSE]**を押すタイミングによってはじめに短い曲ができることがあります。そのときは、イレーズ操作（34ページ）で、はじめの曲を消してください。

手動でトラックマーク（25ページ）を追加する A

好みの位置で**[DIVIDE]**を押す。

お知らせ

- MDの制約上、録音した時間を合計しても、ディスクの最大録音時間にはなりません。
- MDには、最大254曲まで録音できます。
  254曲まで録音すると、本機は仕様上、次のように動作します。
  - 254曲以降の録音部はすべて曲番254の続きとして録音される。
  - **[●/❚❚REC/PAUSE]**を押しても録音待機状態にならず、録音を継続する。（**[□、EDIT CANCEL]**で録音を停止することはできます。）



CDの全曲を自動で録音する
(オートCD録音)

予約した曲を予約順に録音することもできます。(18ページ)

1 **録音用MDを入れる**

2 **[□ (CD)] を押して CDに切り換える**

3 **[▲OPEN/CLOSE] を押して CDを入れる**

もう一度押して、トレイを閉めます。

4 **[CD REC MODE] を押して "AUTO" を選ぶ**

押すたびに

AUTO → 1-REC → 表示なし (解除)

↑ ↓

全曲録音できるかどうか、表示されます。

全曲録音できないときは、録音できない曲が表示されます。

5 **[●/❚❚ REC/PAUSE] を押す**

MDへの録音が始まります。

録音を止めるには

[□ (CD)] を押す。

"UTOC Writing" が点滅し、消えた後、録音が完了します。

好みの曲を録音するには

① 上記手順 3 のあと、好みの曲をプログラム予約する。(18ページ、手順 2 ～ 4)

② 上記手順 4 ～ 5 を行う。

手動でトラックマークを追加するには A

好みの位置で、[DIVIDE] を押す。

ヒント

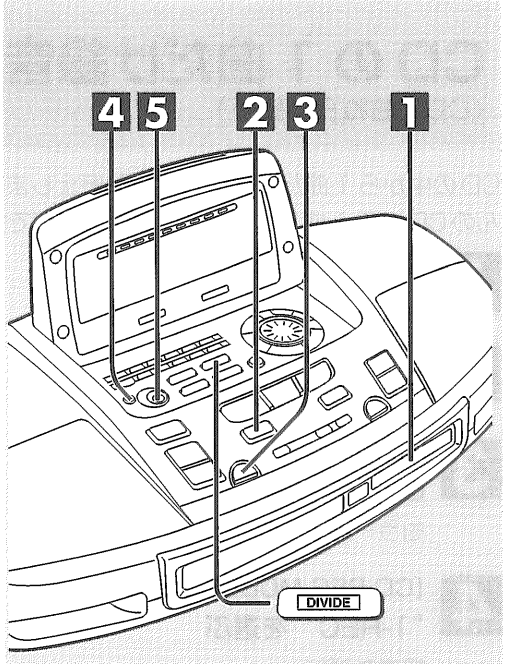
シンクロタイトル記録機能

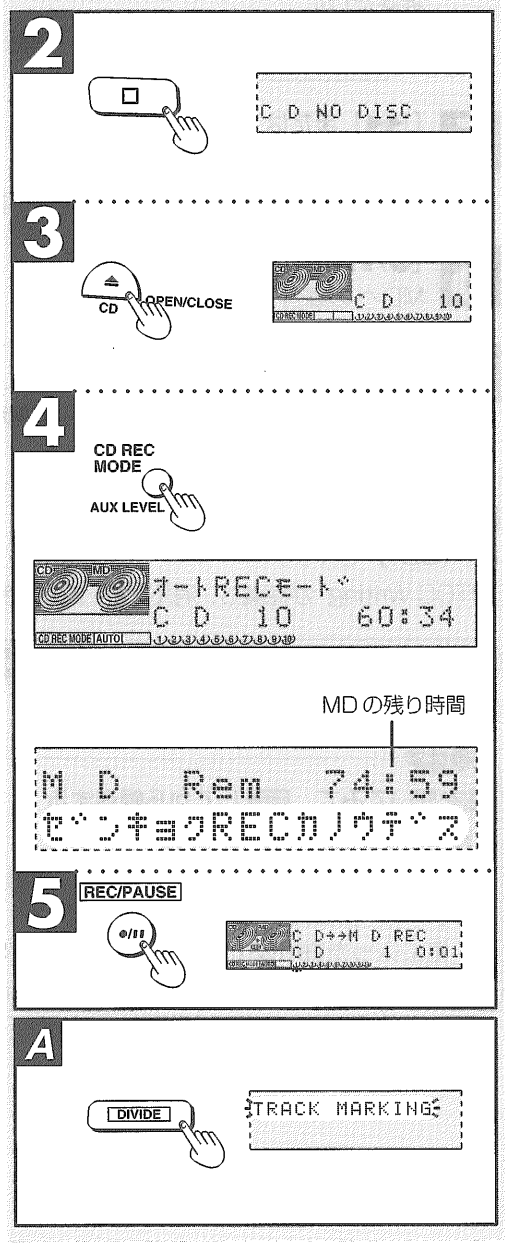
あらかじめタイトルをつけておいたCD (39ページ) から**オートCD録音**すると、同じタイトルがMDのディスクタイトルとして自動的に記録されます。

MDに、すでにディスクタイトルがついているときは記録されません。

お知らせ

プログラム予約後にオートCD録音した場合、"ゼンキョクRECカノウデス" と表示しても、MDの残りに余裕がないときは全曲を録音できないことがあります。





CDの1曲だけ録音する
(CD1曲ねらい録り)

CDの中から1曲だけ録音して自動停止します。たくさんのCDから1曲ずつ録音するときに便利です。

1 録音用MDを入れる

2 [□ (CD)]を押して
CDに切り換える

3 [▲OPEN/CLOSE]を押して
CDを入れる
もう一度押して、トレイを閉めます。

4 [CD REC MODE]を押して
"1-REC"を選ぶ
押すたびに
AUTO → 1-REC → 表示なし(解除)

5 [I◀◀]または[▶▶I]を押して
録音したい曲番を選ぶ
1曲目を録音する場合、この操作は不要です。

6 [●/II REC/PAUSE]を押す
MDへの録音が始まります。

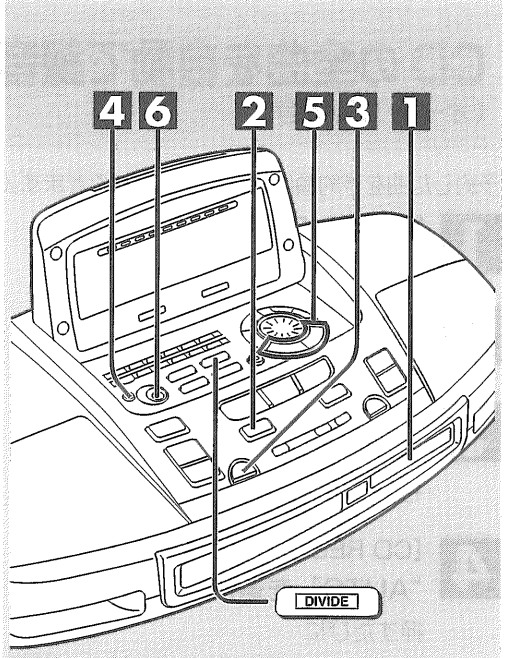
7 続けて別のCDを録音するには
[▲OPEN/CLOSE]でCDを入れ換え
手順 5 、6 を行う

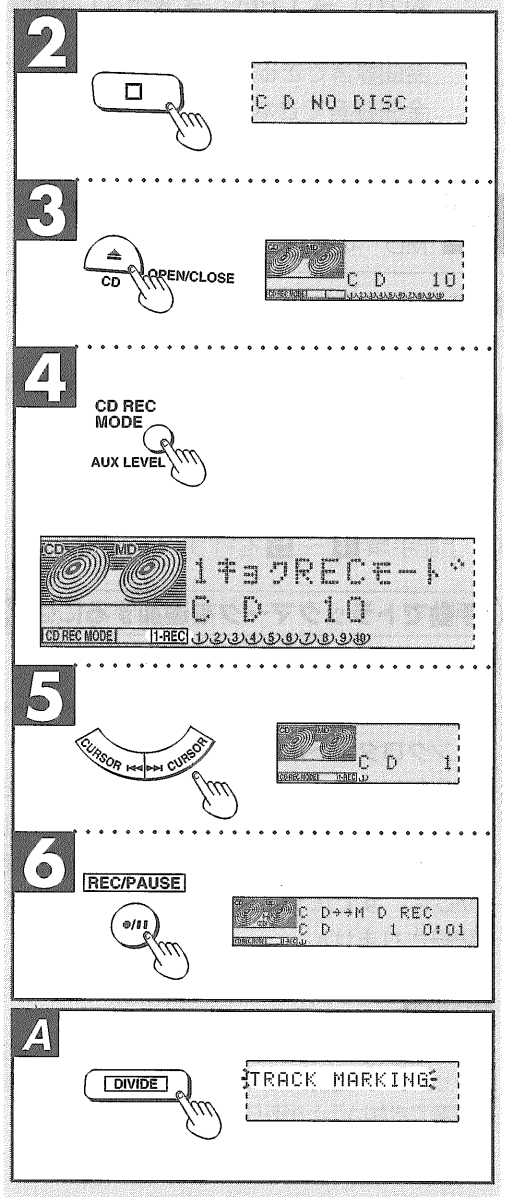
録音を止めるには
[□ (CD)]を押す。
"UTOC Writing"が点滅し、消えた後、録音が完了します。

手動でトラックマークを追加するには A
好みの位置で、[DIVIDE]を押す。

ヒント

曲を聞いてみて、確認してから録音する(おっかけ録音)
① [CD REC MODE]で、"1-REC"を選ぶ。
② [▷/II (CD)]で、CDを演奏する。
③ 気に入った曲があれば、演奏中に[●/II REC/PAUSE]を押す。その曲を最初から録音します。





ラジオ放送を録音する

1 録音用MDを入れる

2 [FM/AM]を押して
バンドを選ぶ

3 [≥10] ～ [0]を押して
プリセット選局する
JOGダイヤルでマニュアル選局することもできます。

4 [●/❚❚ REC/PAUSE]を押す
MDへの録音が始まります。

録音を止めるには

[□、EDIT CANCEL]を押す。
“UTOC Writing”が点滅し、消えた後、録音が完了します。

一時停止するには

録音中に[●/❚❚ REC/PAUSE]を押す。
MDは録音待機状態になり、MDの曲番がひとつ増えます。
録音を再開するには、もう一度**[●/❚❚ REC/PAUSE]**を押します。

トラックマークをつけるには A

好みの位置で、[DIVIDE]を押す。

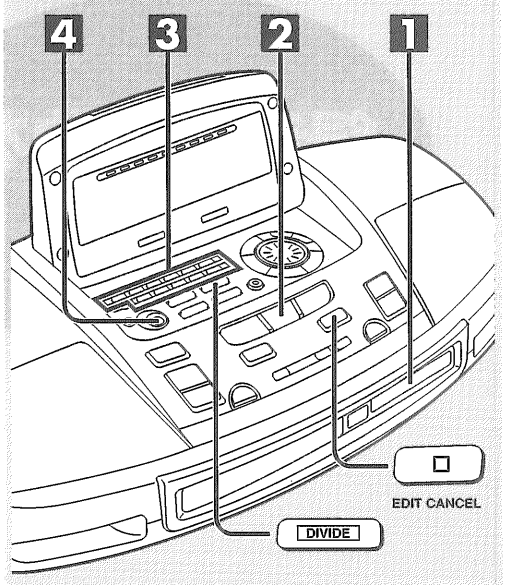
- ラジオ放送録音時は[DIVIDE]を押さない限り、トラックマークはつきません。

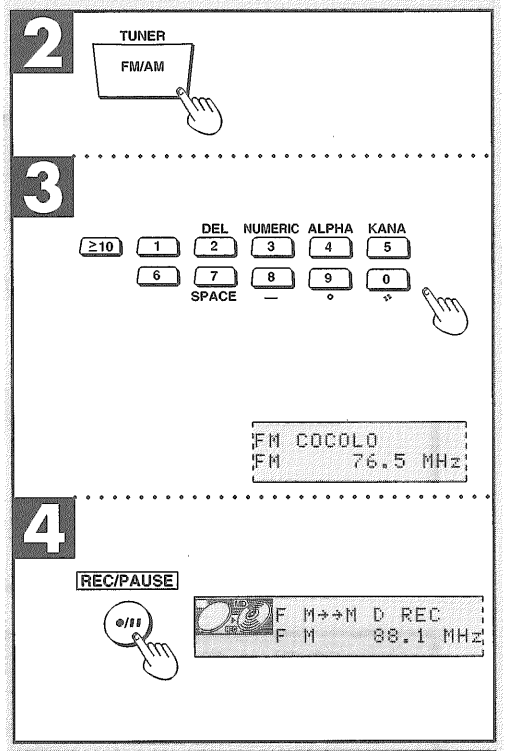
ヒント

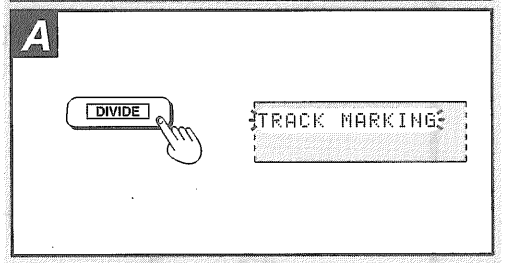
- **シンクロタイトル記録機能**
  エリアバンクで設定した放送局をプリセット選局した時に録音すると、放送局名がMDのトラックタイトルとして自動的に記録されます。
- **録音時の頭切れを防ぐには**
  [●/❚❚ REC/PAUSE]を2度押して録音待機状態にしておき、録音したい位置で**[●/❚❚ REC/PAUSE]**を押します。

お知らせ

本機には、長時間録音機能はついていません。







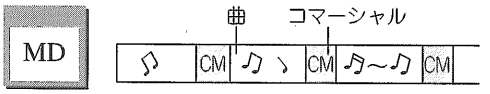
**AM放送を録音するときはAMループアンテナと本体限り離して下さい。
近づけるとノイズが入ることがあります。**

録音した曲を編集する

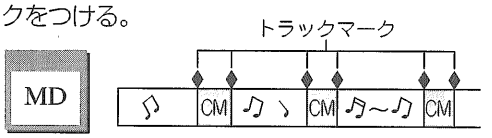
こんなことができます

たとえば、FM放送を普通に録音したあと、CMと曲をトラックマークで区切り、不要な部分を消して、オリジナルMDを作ることができます。

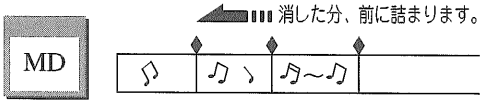
① 普通に録音する。



②「DIVIDE（ディバイド）」機能で、曲と、CMにトラックマークをつける。



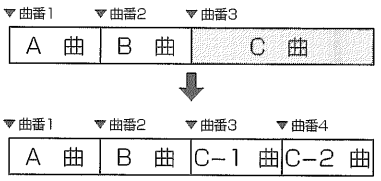
③「ERASE（イレーズ）」機能で、CMを消す。



1曲を2曲に分ける (DIVIDE)

31ページ

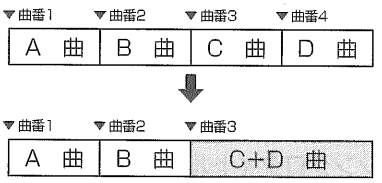
たとえばクラシックを録音したあと、楽章毎に曲を分けることで、各楽章の頭出しができるようになります。



2曲を1曲にまとめる (COMBINE)

32ページ

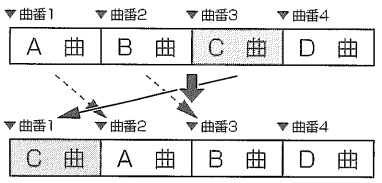
たとえばクラシックで、楽章毎に分けていた曲を、1曲にまとめて扱えるようになります。



曲を移動する (MOVE)

33ページ

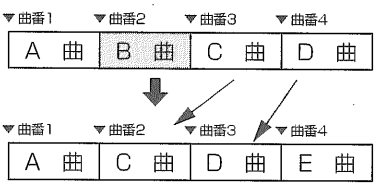
MOVE（ムーブ）機能による曲の並べ替えはMD自体に記録されます。演奏ボタンを押すだけで、好みの曲順の再生が楽しめます。



録音した曲を消す (ERASE)

34ページ

1曲を消すTRACK（トラック）・ERASE（イレーズ）と、全曲を消すALL（オール）・ERASEがあります。曲の消去後は、後ろの曲が前に詰められ、曲番も1つずつ減ります。



1曲を2曲に分ける（DIVIDE）

準備）誤消去防止つまみは閉じておきます。（24ページ）
例）曲番5を2曲に分けます。
　編集後の曲番は「5」と「6」になります。

1 **[□、EDIT CANCEL] を押して MDに切り換える**

2 **[≥10] ～ [0] を押して 曲番を選ぶ（例では [5]）**
演奏が始まります。

3 **分けたい位置で [DIVIDE] を押す**
分けた位置からの4秒間がくり返し演奏されますので、位置がずれているときは微調整してください。（下記参照）
途中で編集をやめるときは [□、EDIT CANCEL] を押します。

4 **[ENTER] を押す**
“UTOC Writing”が点滅し、消えた後、編集が完了します。

分けたい位置を微調整するには A

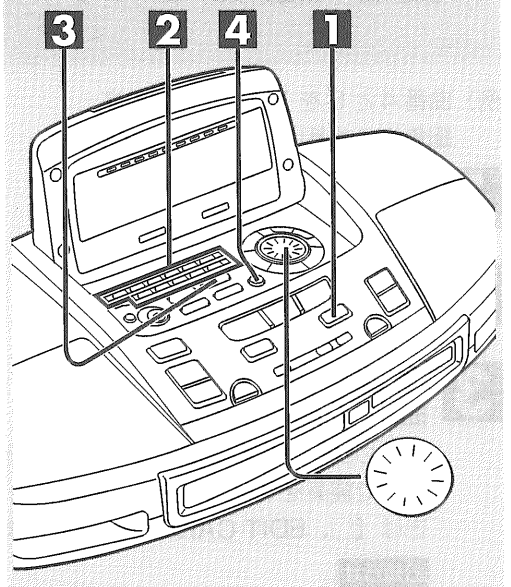
上記手順 3 のあと、**JOGダイヤル**を回して、ディバイドの位置を微調整することができます。
調整範囲は、－128～127（前後約8秒：モノラル音声時は約16秒）です。

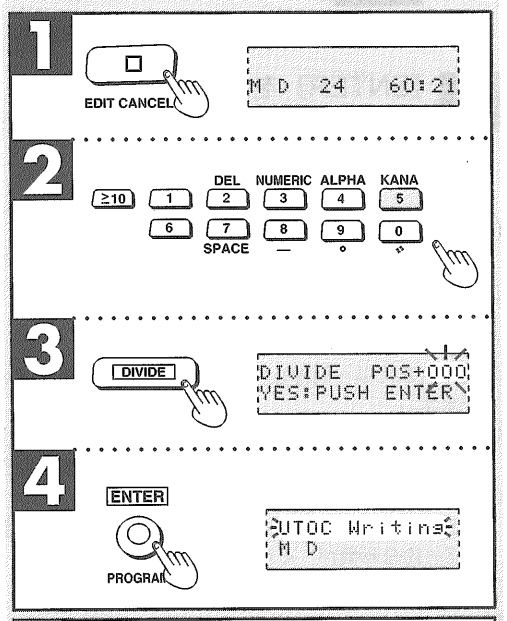
編集するまえの状態に戻すには

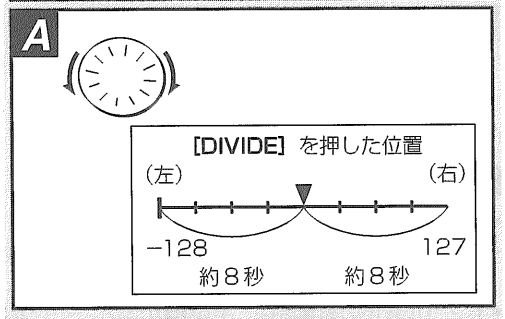
COMBINE（コンバイン）機能で、2曲を1曲にまとめます。（32ページ）

お知らせ

モノラル音声の編集時は、手順 3 のあと、くり返し演奏される秒数が倍の8秒になります。







2曲を1曲にまとめる（COMBINE）

例）曲番４と５を１曲にまとめます。
　　編集後の曲番は「4」になります。

1 **[□、EDIT CANCEL] を押して MD に切り換える**

2 **停止中に [COMBINE] を押す**

3 **[≥10] ～ [0] を押して 曲番を選ぶ（例では [5]）**

まとめようとする２曲の後ろの曲番を選びます。
途中で編集をやめるときや、曲番をまちがえたときは [□、EDIT CANCEL] を押します。

お知らせ

JOG ダイヤルで曲番を選ぶこともできます。（下記参照）

4 **[ENTER] を押す**

“UTOC Writing” が点滅し、消えた後、編集が完了します。

編集するまえの状態に戻すには

DIVIDE（ディバイド）機能で、１曲を２曲に分けます。（31 ページ）

ご参考

演奏中（または一時停止中）でも、２曲を１曲にまとめることができます。

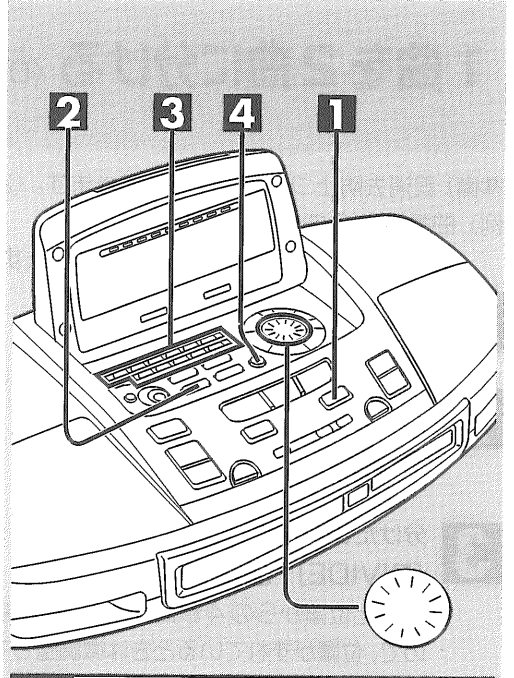
① まとめる２曲の後ろの曲を、演奏（または一時停止）する。
　たとえば、曲番４と５をまとめるときは、後ろの５を選びます。
② [COMBINE] を押す。
　上記の例では、曲番４の後ろ部分約８秒間と、曲番５の前の部分約８秒間が、くり返し演奏されます。
③ [ENTER] を押す。

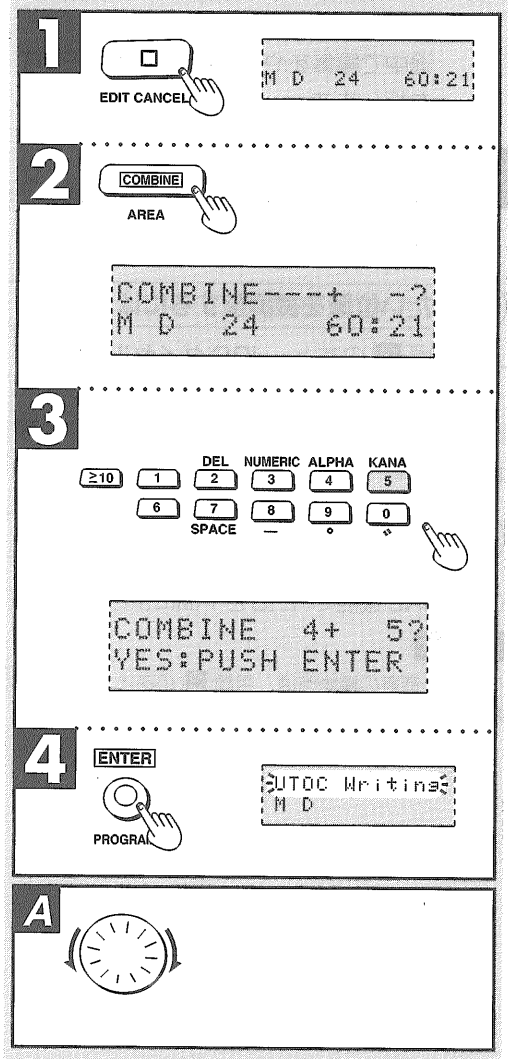
JOG ダイヤルで曲番を選ぶには A

① JOG ダイヤルで曲を選ぶ。
　（例では “4＋5” を選びます）
② [ENTER] を押す。

お知らせ

- 前後のとなりあった曲のみ、１曲にまとめることができます。
- モノラルの曲と、ステレオの曲を１曲にまとめることはできません。
- モノラル音声の編集時は、手順 2 のあと、くり返し演奏される秒数がそれぞれ倍の 16 秒になります。





曲を移動する（MOVE）

例）曲番８を先頭に移動します。
編集後の曲番は「1」になります。

1 **[□、EDIT CANCEL] を押して MD に切り換える**

2 **停止中に [MOVE] を押す**

3 **[≥10] ～ [0] を押して 移動する曲番を選ぶ（例では [8]）**

お知らせ

JOG ダイヤルで移動する曲番を選ぶこともできます。
（32 ページ A）

4 **[≥10] ～ [0] を押して 移動先を選ぶ（例では [1]）**

途中で編集をやめるときや、曲番をまちがえたときは [□、EDIT CANCEL] を押します。

お知らせ

JOG ダイヤルで移動先を選ぶこともできます。
（32 ページ A）

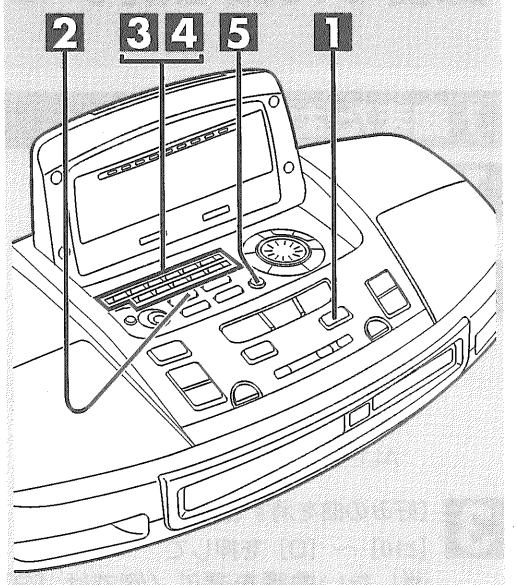
5 **[ENTER] を押す**

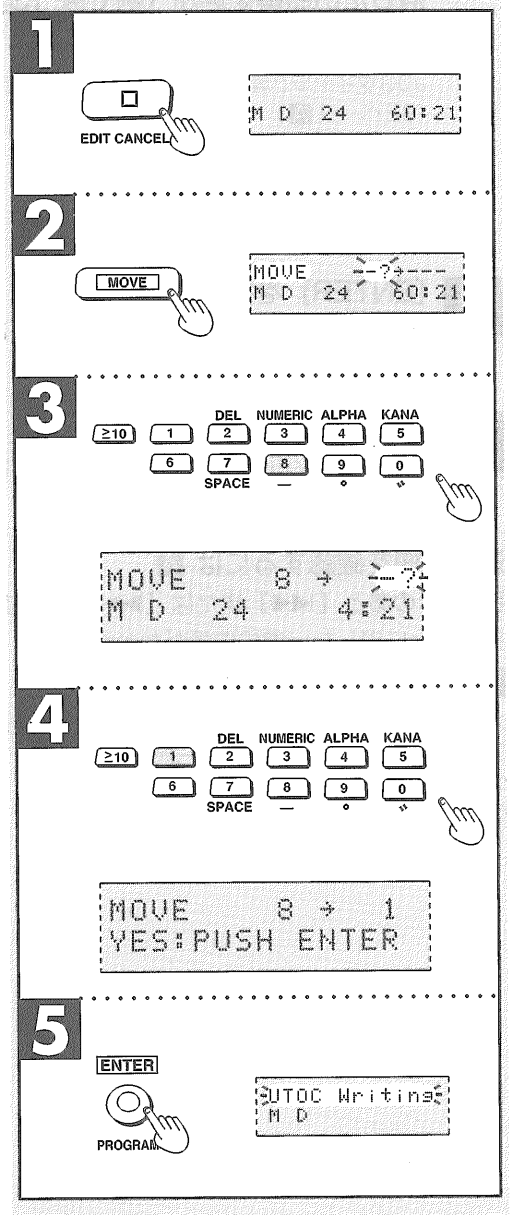
“UTOC Writing” が点滅し、消灯した後、編集が完了します。

お知らせ

演奏中（または一時停止中）でも、曲を移動することができます。

① 移動する曲を、演奏（または一時停止）する。
② **[MOVE]** を押す。
③ **[≥10]** ～ **[0]** で移動先を選ぶ。
④ **[ENTER]** を押す。





録音した曲を消す (ERASE)

1 曲または全曲を消す

1 **[□、EDIT CANCEL] を押して MD に切り換える**

2 **停止中に [ERASE] を押して、消去方法を選ぶ**

押すたびに：
TRACK ERASE？（好みの曲を消すとき）
↓ ↑
ALL ERASE？（全曲を消すとき）

3 **（好みの曲を消すときのみ）**
[≥10] ～ [0] を押して 消したい曲番を選ぶ（例では [3]）

お知らせ

JOG ダイヤルで消したい曲番を選ぶこともできます。
（32 ページ A）

（続けて好みの曲を消すとき）
手順 3 をくり返す
（24 曲まで）

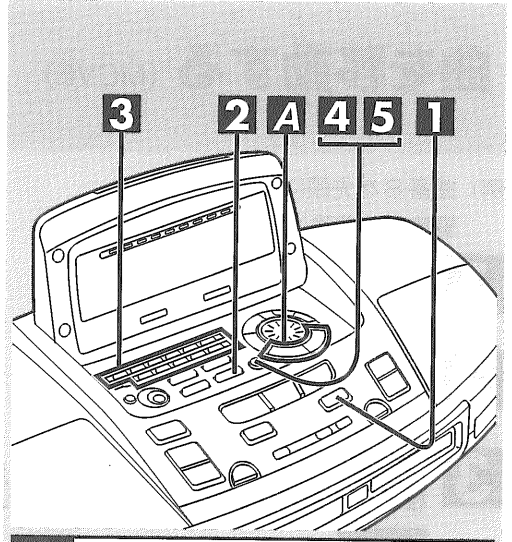
4 **[ENTER] を押す**
途中で編集をやめるときは [□、EDIT CANCEL] を押します。

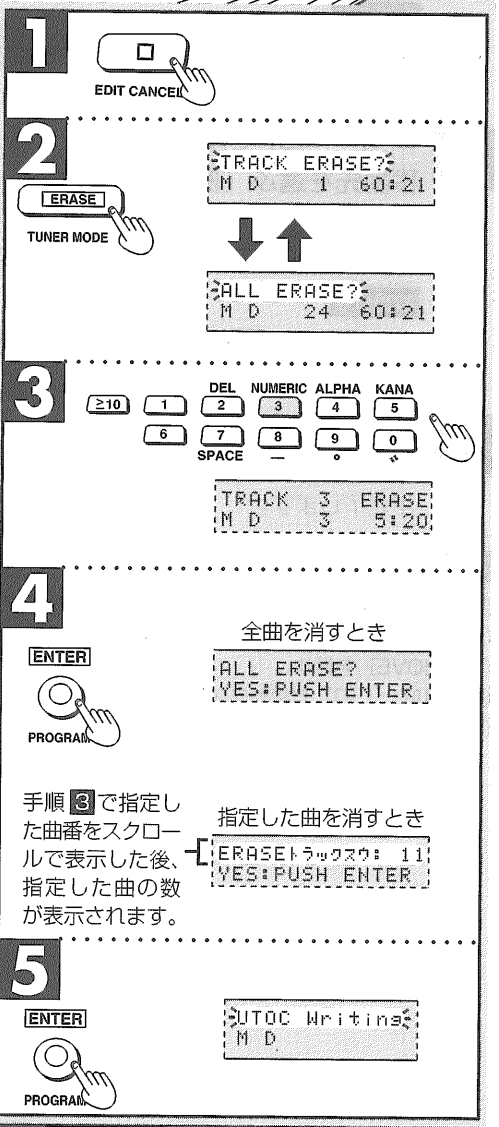
5 **[ENTER] を押す**
“UTOC Writing” が点滅し、消えた後、編集が完了します。

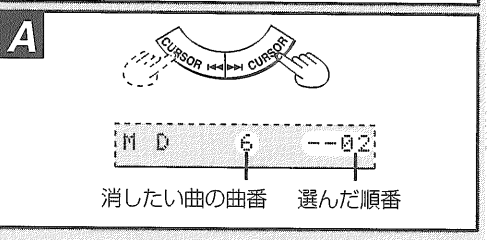
選んだ曲を確認するには A
手順 3 のあと [⏮] または [⏭] を押す。
押すごとに消したい曲の曲番がかわります。

お知らせ

演奏中（または一時停止中）でも、曲を消すことができます。
① 消したい曲を、演奏（または一時停止）する。
② [ERASE] を押す。
③ [ENTER] を押す。

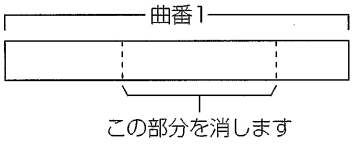






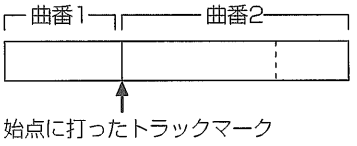
曲の 1 部を消す

例）

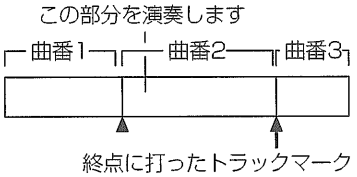


1 **[□、EDIT CANCEL] を押して MD に切り換える**

2 **① 演奏中に、消したい位置（始点）で [DIVIDE] を押す**
②[ENTER] を押す

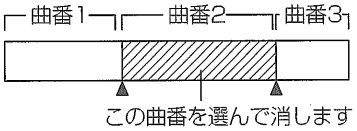


3 **① 手順 2 で分けた、後ろの曲を演奏する**
② 消したい位置（終点）で [DIVIDE] を押す
③[ENTER] を押す



4 **[ERASE] を押して “TRACK ERASE” を表示させる**

5 **[≥10] ～ [0] を押して 消したい曲番を選ぶ**



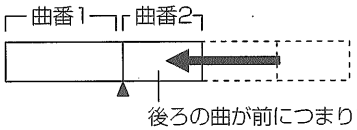
お知らせ

JOG ダイヤルで消したい曲番を選ぶことができます。
（32 ページ A）

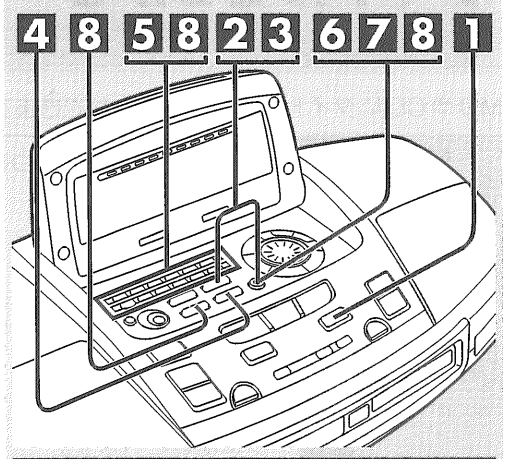
6 **[ENTER] を押す**

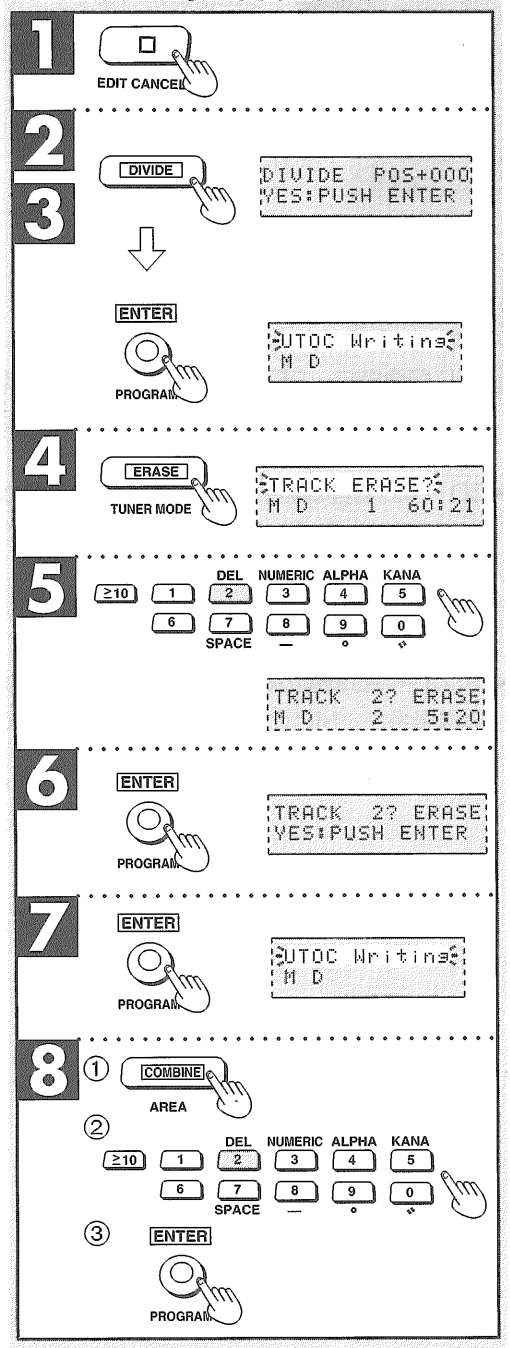
途中で編集をやめるときは [□、EDIT CANCEL] を押します。

7 **[ENTER] を押す**



8 **① [CONBINE] を押す**
② [≥10] ～ [0] を押して、1 つにまとめる曲番を選ぶ
③ [ENTER] を押す





タイトルをつける

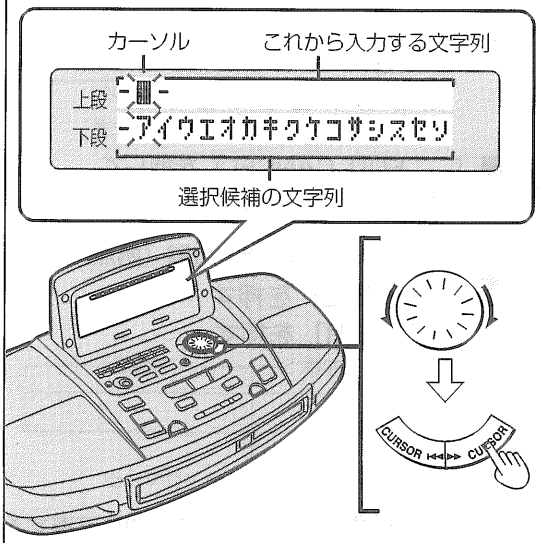
MDやCDにタイトルをつけることができます。

MD（MD1枚に、アルファベットで約1700文字、記録できます。カナを使うと、記録可能な文字数が減ります。）	ディスク名	●最大100文字までつけられます。 ●タイトル情報は、ディスクに記録されます。
	曲名	●1曲に、最大100文字までつけられます。 ●タイトル情報は、ディスクに記録されます。
CD（最大10枚まで）		●CD1枚に、最大15文字までつけられます。 ●タイトル情報は、本機に記憶されます。 ⇩ このCDを本機で使用すると、タイトルが表示されます。

MD録音時に、CDのタイトルや放送局名を自動的に記録することができます（シンクロタイトル記録機能）

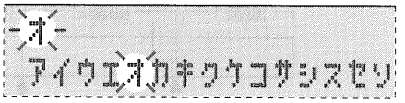
- **CD→MD録音の場合（オートCD録音モードのみ）**
  CDにつけたタイトルが、MDのディスクタイトルとして記録されます。
  MDに、すでにディスクタイトルがついているときは記録されません。
- **ラジオ→MD録音の場合（プリセット選局時のみ）**
  放送局名が、MDのトラックタイトルとして記録されます。

文字入力の方法

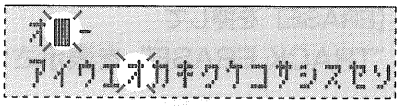


文字入力の基本

①JOGダイヤルを回して、入力したい文字にカーソルを合わせる。



②[CURSOR（▶▶I）]を押す。



入力側のカーソルが、ひとつ右に移動します。

同じ文字を続けて入力するには

①JOGダイヤルを少し回す。
コツンとした手応えがあります。



②[CURSOR（▶▶I）]を押す。

入力中に1文字空けるには
[CURSOR（▶▶I）]を押す。



入力後に1文字空けるときは、**[SPACE(7)]**を押します。

文字の種類を切り換える

アルファベット

[ALPHA（4）]を押す。 ALPHA 4

押すたびに → 英大文字（ABCDE…）
↓
英小文字（abcde…）

① [ALPHA（4）]を押して、アルファベットに切り換える。
② JOGダイヤルを回して、文字を選ぶ。
③ [CURSOR（▶▶I）]を押す。

カタカナ

[KANA（5）]を押す。 KANA 5

① [KANA（5）]を押して、カタカナに切り換える。
② JOGダイヤルを回して、文字を選ぶ。
③ [CURSOR（▶▶I）]を押す。

●「ア、イ、ウ、エ、オ、ヤ、ユ、ヨ、ツ」の小さな字

① JOGダイヤルを回して、小さくしたい文字を選ぶ。
② [KANA（5）]を押す。
選んだ文字が小さな字に変わり、カーソルがひとつ右に移動します。

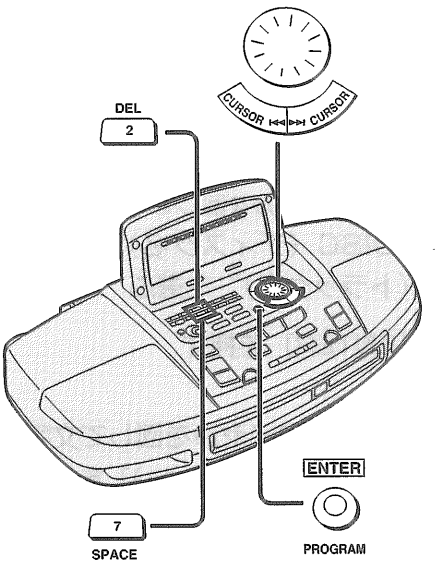
●長音（ー）
[ー（8）]を押す。
●濁音（゛）
[゛（0）]を押す。
●半濁音（゜）
[゜（9）]を押す。

数字・記号

[NUMERIC（3）]を押す。 NUMERIC 3

押すたびに → 数字（01234…）
↓
記号 （ ! " # $ % & ' ( ) * + , − . ／ : ; < = > ? @ _ ` ）

入力のしかたは、アルファベットやカタカナと同じです。



文字を削除する

1文字削除する

① [CURSOR（I◀◀ または ▶▶I）]を押して、削除したい文字にカーソルを合わせる。
② [DEL（2）]を押す。
後ろの文字が自動的に詰まります。

タイトル入力を終えるときは、[ENTER]を押します。

1タイトル中の全文字を削除するには

① [ERASE]を押す。
② [ENTER]を押す。

文字を追加する

① [CURSOR（I◀◀ または ▶▶I）]を押して、追加したい位置にカーソルを合わせる。
② [SPACE（7）]を押す。
1文字分の空きができます。
③ JOGダイヤルを回して、追加したい文字を選ぶ。
タイトル入力を終えるときは、[ENTER]を押します。

文字を訂正する

① [CURSOR（I◀◀ または ▶▶I）]を押して、訂正したい文字にカーソルを合わせる。
② JOGダイヤルを回して、正しい文字を選ぶ。
タイトル入力を終えるときは、[ENTER]を押します。

MDにタイトルをつける

1 [□、EDIT CANCEL] を押して
MDに切り換える

2 停止中に
[TITLE] を押す

3 JOGダイヤルを回して
“DISC（ディスク名）”または“TRACK（トラック名）”を選ぶ

4 [ENTER] を押す

5 ① JOGダイヤルを回して文字を選び、
② [CURSOR（▶▶|）] を押して入力する

- 文字入力の詳しい方法は36～37ページ
- 途中でタイトル入力をやめるには
[□、EDIT CANCEL] を押す。

6 すべての文字を入力したら
[ENTER] を押す

7 続けて曲にタイトルをつけるには
手順 3 ～ 6 をくり返す

8 全曲のタイトル入力を終えたら
[□、EDIT CANCEL] を押す。

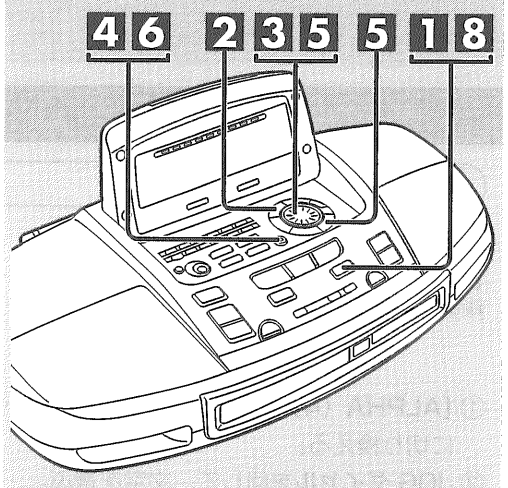
お知らせ

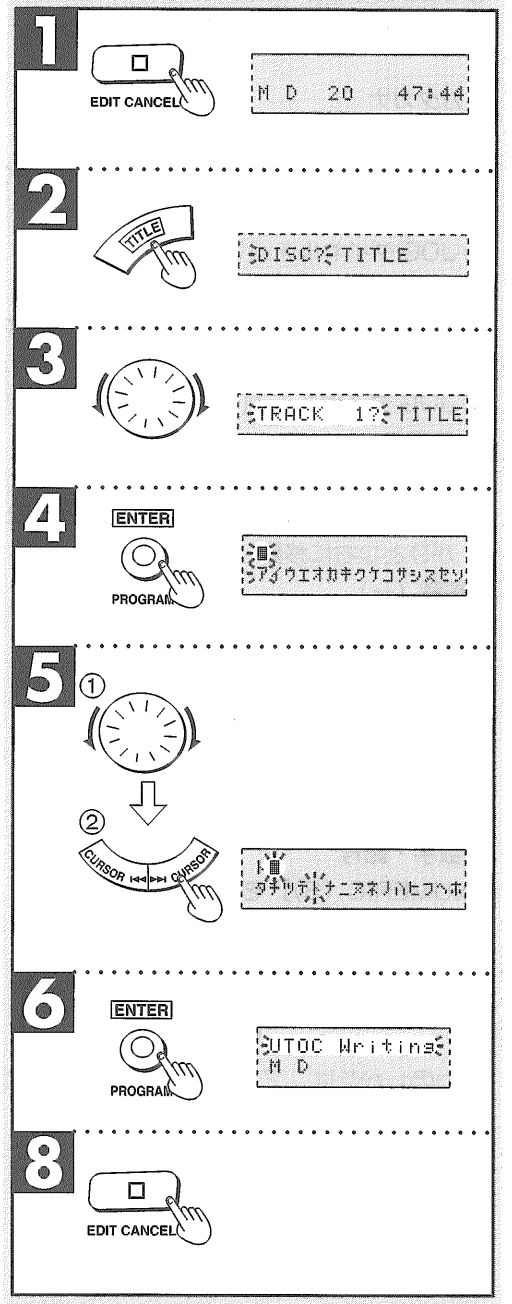
MD演奏中（または一時停止中）にトラックタイトルをつけることもできます。
① タイトルをつけたい曲を演奏（または一時停止）する。
② [TITLE] を押す。
③ 上記手順 5、6 を行う。
タイトルが記録され、MDは停止します。

タイトルを消去するには

① 上記手順 1 ー 4 のあと
[ERASE] を押す。
- 途中で操作を終えるには、
[□、EDIT CANCEL] を押します。

② [ENTER] を押す。
“UTOC Writing”点滅し、消えた後、タイトルの消去が完了します。





タイトルをスクロール表示させる A

リモコンのみ

表示パネルに一度に収まらないような、16文字以上の長いタイトルを見たいときに使います。

MDのディスクタイトルや曲名が表示されている状態で［SCROLL］を押す

ディスクタイトルや曲名が、右から左にスクロールします。

お知らせ

本体の［•DISP］をポンと押してもスクロールさせることができます。（45ページ）

CDのタイトルを本機に記憶させる B

1 ［□（CD）］を押してCDに切り換える

2 ［TITLE］を押す

3 ①JOGダイヤルを回して文字を選び、
②［CURSOR（▶▶I）］を押して入力する

- 文字入力の詳しい方法は36～37ページ
- 途中でタイトル入力をやめるには
  ［□、EDIT CANCEL］を押す。

4 ［ENTER］を押す

“DISC TITLE FULL”と表示したら

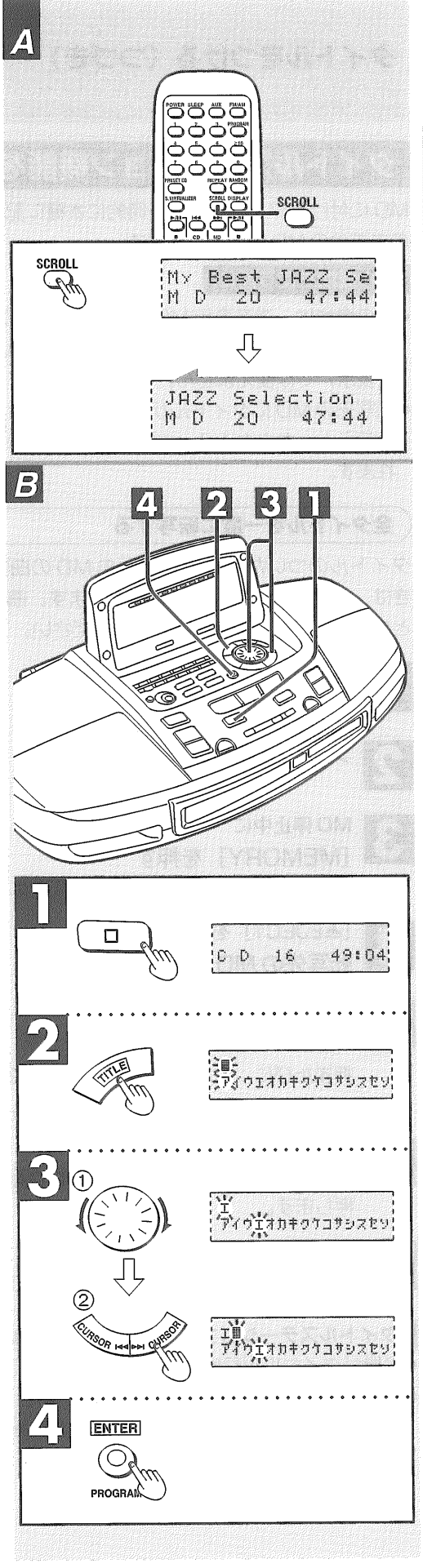
記憶しているCDの枚数が10枚を超えたことを表しています。
これ以上は記憶できません。

前のタイトルを消して、新たなタイトルを入力するには

① “DISC TITLE FULL”点滅中に、**JOGダイヤル**を回して、消してもよいタイトルを点滅させる。
② **［ENTER］**を押す。
新たに、文字入力モードになります。

お知らせ

CDのディスクタイトルの全文字を削除しても、文字のないタイトルとして本機に記憶されます。
（記憶できるタイトル数は増えません。）



タイトルステーション機能を使う

MDに付けたタイトルを、一時的に本機に記憶させ、そのまま他のMDに転写できます。

この機能を使う前に

- この機能は、演奏専用MD（“Playback DISC”と表示）や録音されていない録音用MD（“BLANK DISC”と表示）では使えません。
- 転写先のMDにタイトルが入っている場合、この機能を使うと、もともと入っていたタイトルは全て消去されます。

全タイトルを一度に転写する

タイトルのついたMDと、転写先MDの曲数が同じときは、全タイトルを一度に転写できます。曲数が異なるときは、1タイトルずつ転写してください。

1 [□、EDIT CANCEL]を押して
MDに切り換える

2 タイトルのついたMDを入れる

3 MD停止中に
[MEMORY]を押す
MDのタイトルが本機に記憶されます。

4 [▲EJECT]を押して
転写先のMDに入れ替える

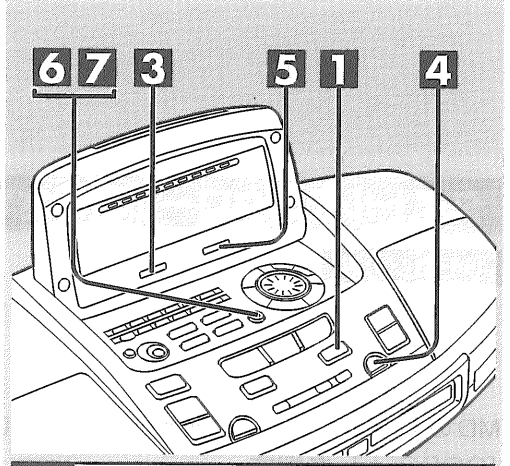
5 [RECALL]を押して
“ALL TITLE”を選ぶ
押すたびに：ALL TITLE → SELECT TITLE
↑ 元の表示 ←

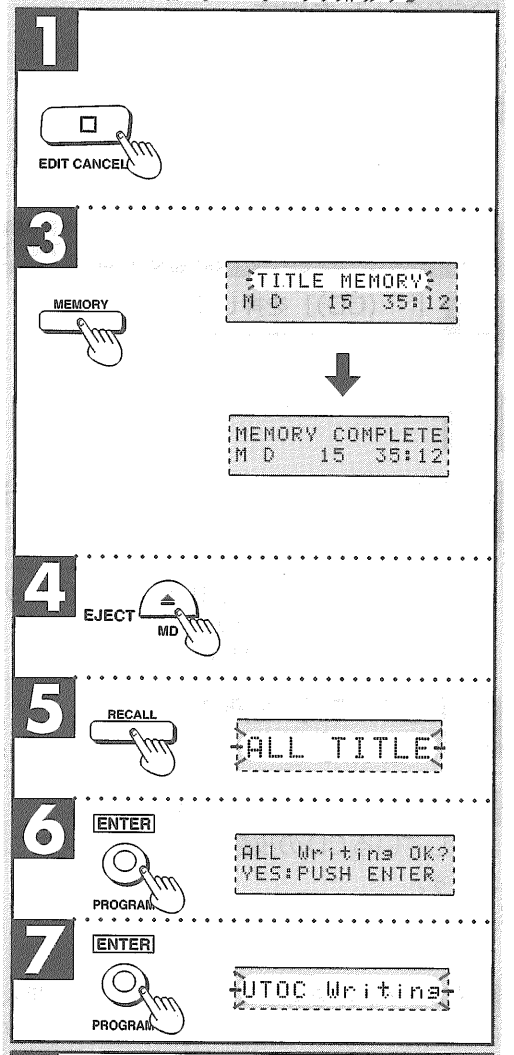
6 [ENTER]を押す
途中でやめるときは[□、EDIT CANCEL]を押します。

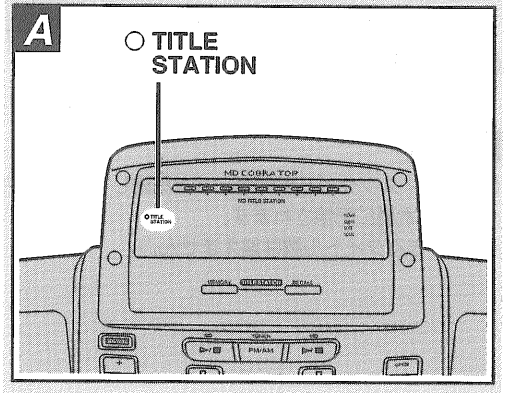
7 [ENTER]を押す
本機に記憶された全タイトルがMDに転写されます。

タイトルステーションインジケーターについて A

- 本機がタイトルを記憶しているときに点灯します。
- MDのタイトルを本機に読み込んでいるときや、本機に記憶させたタイトルをMDに転写する操作中は点滅します。







1タイトルずつ転写する

1 左ページ手順 **4** のあと、
[RECALL] を押して
“SELECT TITLE” を選ぶ

押すたびに： ALL TITLE → SELECT TITLE
↑ 元の表示 ←

2 [ENTER] を押す

3 JOGダイヤルを回して
転写先のMDの“DISC”（ディスク）または“TR”（トラック）を選ぶ

4 [ENTER] を押す

5 JOGダイヤルを回して
転写したいタイトルを選ぶ

途中でやめるときは、[□、EDIT CANCEL] を押す。

6 [ENTER] を押す

手順 **5** で選んだタイトルが、手順 **3** で選んだディスクまたはトラックに転写されます。

お知らせ

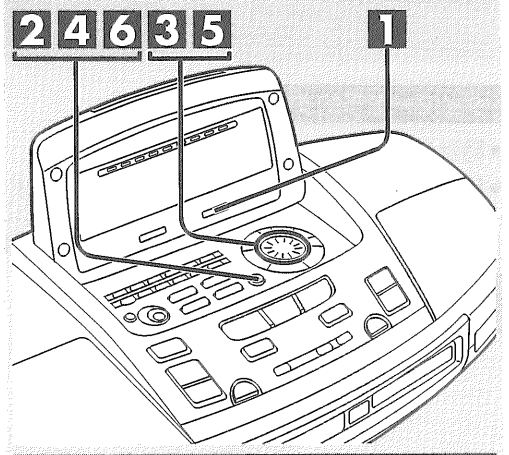
- 本機にタイトルを記憶させた後、MDを交換しないままで全タイトルを一度に転写できません。（“DISC CHANGE”と表示します。）
- 本機に記憶できるタイトル情報は、MD1枚分だけです。
- 電源を切ると、本機に記憶させたタイトル情報は消去されます。
- **1タイトルずつ転写するときは**
  - ・転写するタイトルが100文字を超えたときは、101文字以降は転写されません。
  - ・はじめにディスクのタイトルの文字数、次に各トラックのタイトルの文字数を曲番の若い順に足していき、合計が約1300文字になると、それ以降の文字は本機に記憶できません。

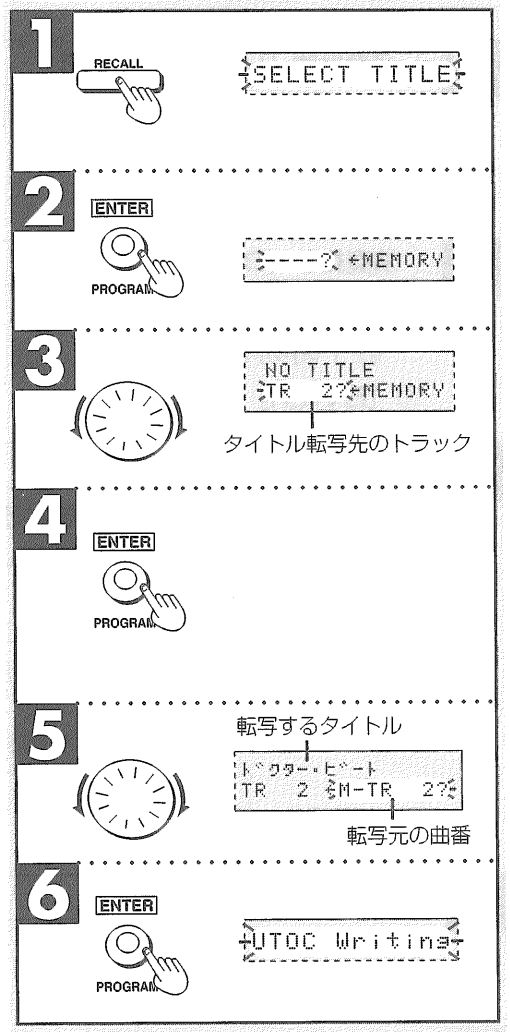
ただし、全タイトルを一度に転写するときは、上記の制約はありません。

こんな使い方もできます

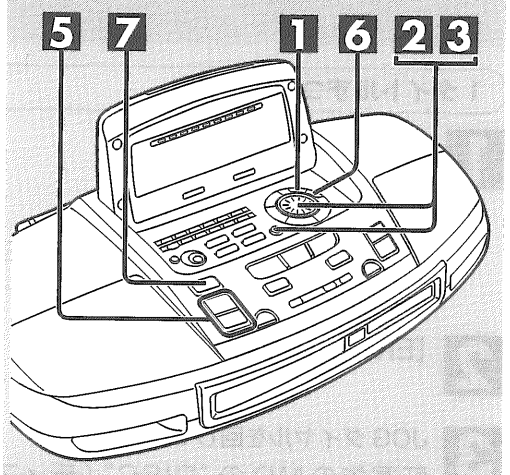
タイトル情報のみ記録したMDを作っておくと、新しく録音したMDにタイトルをつけるとき便利です。

① [AUX] を押して、“MANUAL” を表示させる。
② [●/II REC PAUSE] を押す。
無音で録音がはじまります。
③ 適当な位置で [DIVIDE] を押し、曲番をつける。
入れたいタイトル数だけ、この操作をくり返し、曲番をつけます。
④ [□、EDIT CANCEL] を押して、録音を止める。
⑤ MDにタイトルをつける。（38ページ）
⑥ タイトルステーション機能を使って、他のMDに転写する。





おめざめタイマーを使う



タイマーを予約する前に

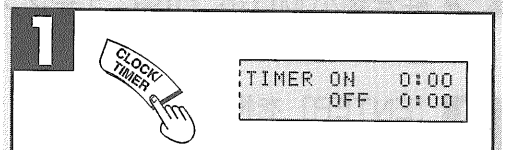
- 時計を合わせてください。（12ページ）
- [POWER] を押して、電源を入れておきます。

例）6時30分から7時40分まで、CDを演奏します。

1 [CLOCK/TIMER] を押して “TIMER” を選ぶ

押すたびに

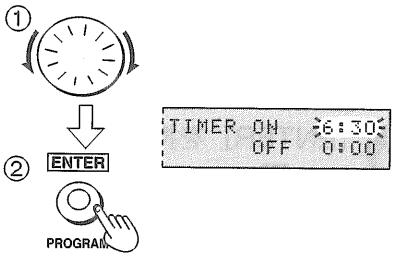
CLOCK → TIMER → 元の表示 → CLOCK



2 演奏開始（ON）時刻の予約

① 約10秒以内にJOGダイヤルを回して開始時刻を選び、

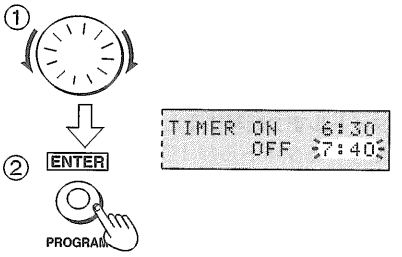
② [ENTER] を押す



3 演奏終了（OFF）時刻の予約

① JOGダイヤルを回して終了時刻を選び、

② [ENTER] を押す



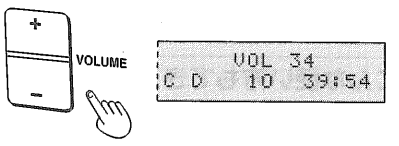
4 ソース（音源）の予約

ソースを選び、演奏の準備をする

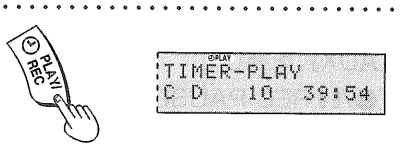
- MD : [□、EDIT CANCEL] を押し、MDを入れる。
- CD : [□ (CD)] を押し、CDを入れる。
- ラジオ : [FM/AM] を押し、選局する。
- 外部機器 : [AUX] を押す。（47ページ）
  接続した機器も同時刻に演奏が始まるように、接続機器側のタイマーを設定してください。（接続機器の説明書をご覧ください。）

5 おめざめ時の音量の予約

[VOLUME（＋または－）] を押して おめざめ時の音量にする

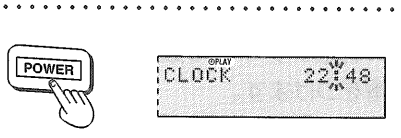


6 [⏲PLAY/REC] を押して “⏲PLAY” を表示させる



7 [POWER] を押して 電源を切る

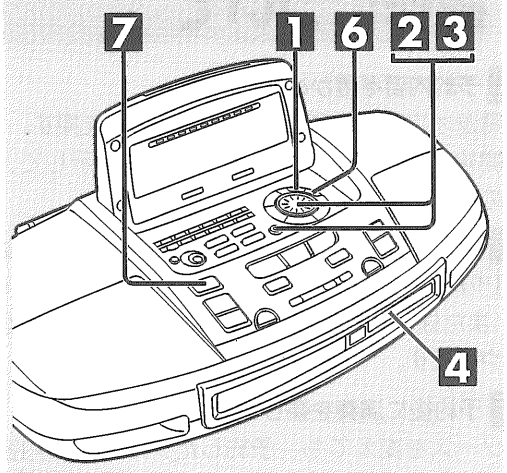
予約時刻になると、演奏が始まります。



解除するには

電源オン時に [⏲PLAY/REC] を押して “⏲PLAY” を消す。

留守録タイマーを使う



タイマーを予約する前に

- 時計を合わせてください。（12ページ）
- **[POWER]** を押して、電源を入れておきます。

例）18時30分から19時30分まで、FM放送をMDに録音します。

1 **[CLOCK/TIMER]** を押して
“TIMER” を選ぶ

押すたびに：CLOCK → TIMER
↑―元の表示 ←

2 **録音開始（ON）時刻の予約**

① 約10秒以内にJOGダイヤルを回して
開始時刻を選び、
② **[ENTER]** を押す

3 **録音終了（OFF）時刻の予約**

① JOGダイヤルを回して
終了時刻を選び、
② **[ENTER]** を押す

4 録音用MDを入れる

5 **ソース（音源）の予約**

ソースを選んで準備する

- ラジオ　：**[FM/AM]** を押し、選局する。
- CD　：**[□ (CD)]** を押す。
- 外部機器：**[AUX]** を押す（47ページ）
  接続した機器も同時刻に演奏が始まるように、接続機器側のタイマーを設定してください。（接続機器の説明書をご覧ください。）

録音時に音を出したくないときは、音量を下げてください（録音レベルは変わりません）。

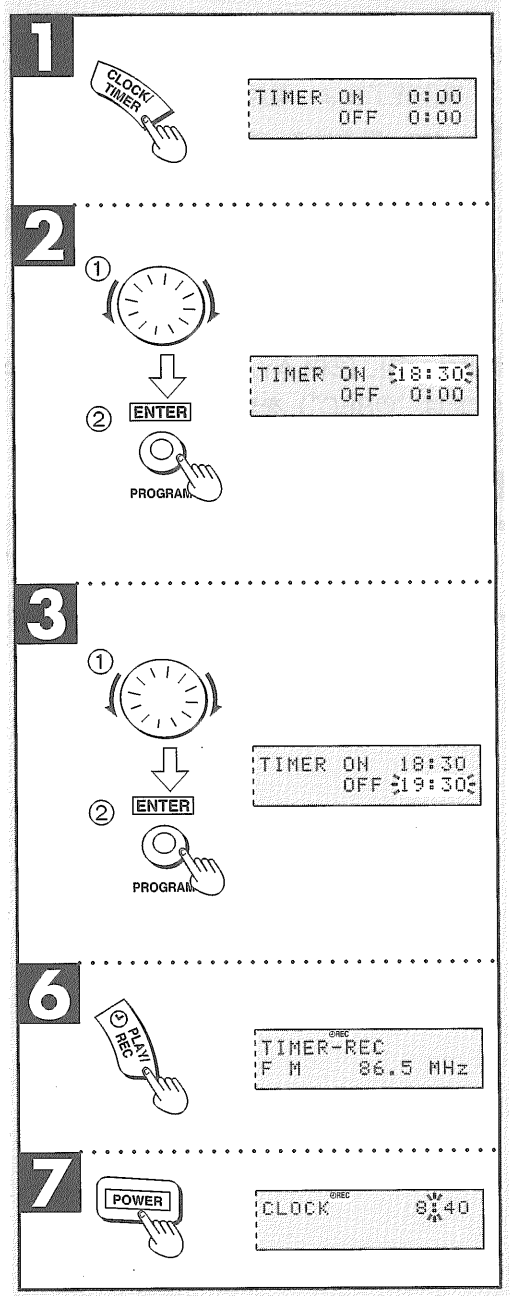
6 **[⏲PLAY/REC]** を押して
“⏲REC” を表示させる

7 **[POWER]** を押して
電源を切る

予約時刻の約30秒まえに電源が入り、自動的に録音が始まります。

解除するには

電源オン時に **[⏲PLAY/REC]** を押して、“⏲REC” を消す。



いろいろなタイマー操作について

予約内容を確かめるには

電源オフ時に、[CLOCK/TIMER] を押す。
開始／終了時刻、ソース、音量を表示して、元の表示に戻ります。

操作をまちがえたり、予約内容を変えるには

[◴PLAY/REC] を押して、一度 “◴PLAY”（または “◴REC”）を消したあと、はじめからやり直す。

予約後に演奏を楽しむには

ソースを変えても、予約したタイマーの内容には影響しません。

① 電源を入れて、通常の操作を行う。
② 操作終了後は、電源を切る。

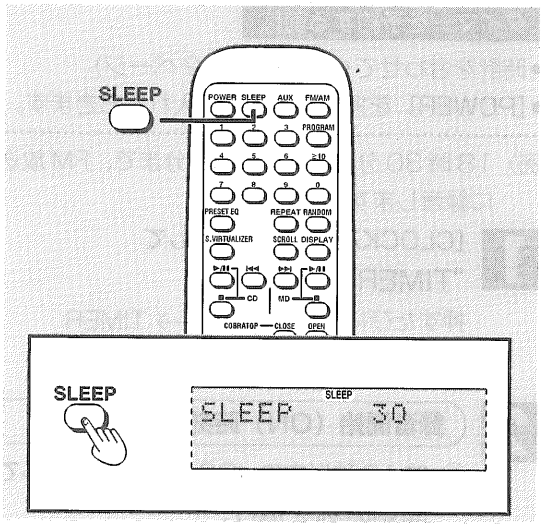
タイマー動作する／動作しないを選ぶには

おめざめタイマー（または留守録タイマー）は “◴PLAY”（または “◴REC”）を消さない限り、予約内容に従って毎日動作します。
以下の操作をすることで、動作する／動作しないを切り換えることができます。
電源オン時に **[◴PLAY/REC] を押して “◴PLAY”（または “◴REC”）を表示させる（動作する）／消す（動作しない）。**

お知らせ

- タイマーを動作させる前には、必ず電源を「切」の状態にしてください。電源が入っているとタイマーは動作しません。
- タイマーの動作中に電源を切ると、終了時刻の予約は無効になります。

おやすみタイマーを使う リモコンのみ



好みのソースを聞きながら
[SLEEP] を押して設定時間を選ぶ

押すたびに 30 → 60 → 90 ↓ 120 ← OFF

（単位：分）

タイマーを解除するには
[SLEEP] を押して “OFF” を選ぶ。
“SLEEP” が消えます。

タイマー動作中に残り時間を確かめるには

[SLEEP] を押す。
残り時間が表示されます。

タイマー動作中に残り時間を変えるには

① [SLEEP] を押す。残り時間が表示されます。
② [SLEEP] をもう一度押して、設定時間を選ぶ。

タイマーを組み合わせて使う

[例 1] CD を聞きながら眠りにつき、深夜番組を録音するには

① 留守録タイマーを予約する。(43 ページ)
② [POWER] で電源を入れる。
③ CD を演奏し、好みの音量にする。
④ おやすみタイマーで、電源の切れる時間を設定する。(44 ページ)
(留守録が始まる前に、電源が切れるようにしておきます)

[例 2] FM 放送を聞きながら眠りにつき、翌朝 CD でめざめるには

① おめざめタイマーで CD の演奏を予約する。(42 ページ)
② [POWER] で電源を入れる。
③ 選局し、好みの音量にする。
④ おやすみタイマーで、電源の切れる時間を設定する。(44 ページ)

お知らせ

- 常におやすみタイマーが優先しますので、予約時間が重ならないようにしてください。
- おめざめタイマーと留守録タイマーを組み合わせて使うことはできません。

表示を切り換える A

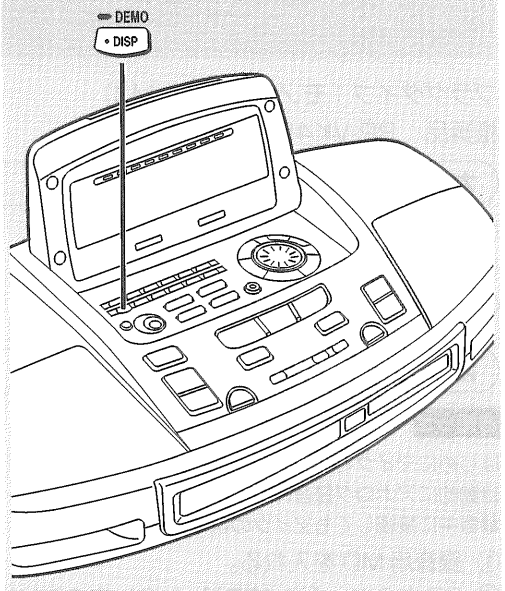
[•DISP] をポンと押す

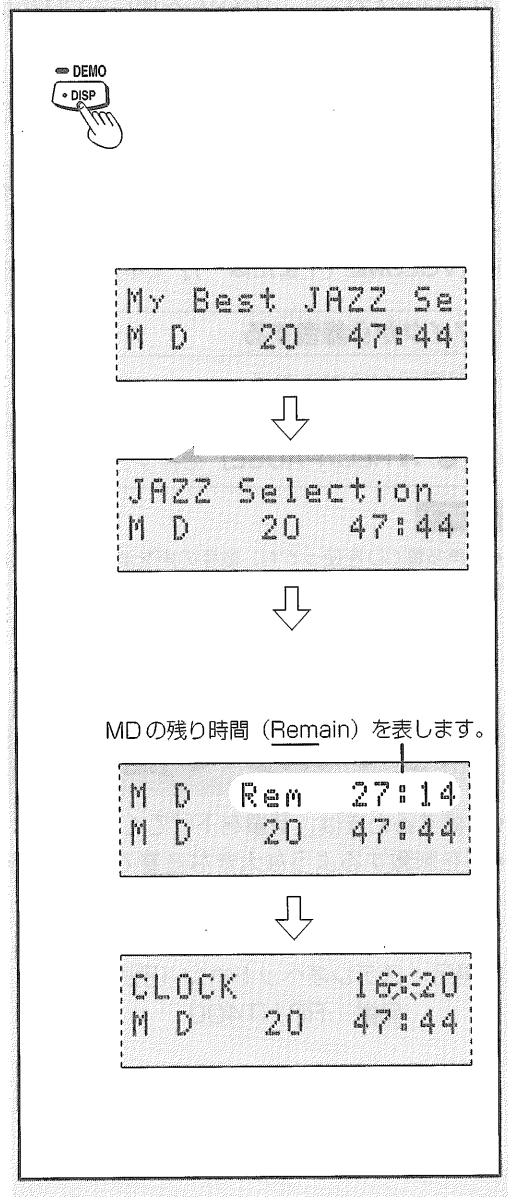
押すたびに、表示が切り換わります。
表示の内容は、動作状態によって異なります。

お知らせ

- MD のタイトルスクロールは、16 文字以上入力している場合に限ります。
- MD の残り時間は、録音用 MD の場合に限り、表示されます。また、録音用 MD であっても、誤消去防止つまみが開いた状態では表示されません。

A





マイクを使う A

プラグタイプ：モノラルミニ（M3）
推奨品：RP-VK45（別売り）

カラオケを楽しむ

① 音量を下げてマイクを接続する。
② CDやラジオ、MDを演奏する。
③ カラオケを始め、音量を調整する。

カラオケを録音する（CDのとき）

お知らせ

はじめにマイクを接続してください。
自動的にアナログ録音に切り換わります。
録音中に接続してもマイクの音は録音されません。

① 録音用MDを入れる。
② CDを入れ、**[□（CD）]**を押してCDに切り換える。
③ 好みの曲を選ぶ。
④ **[●/II REC/PAUSE]**を押してカラオケを始める。

本機を拡声器として使う

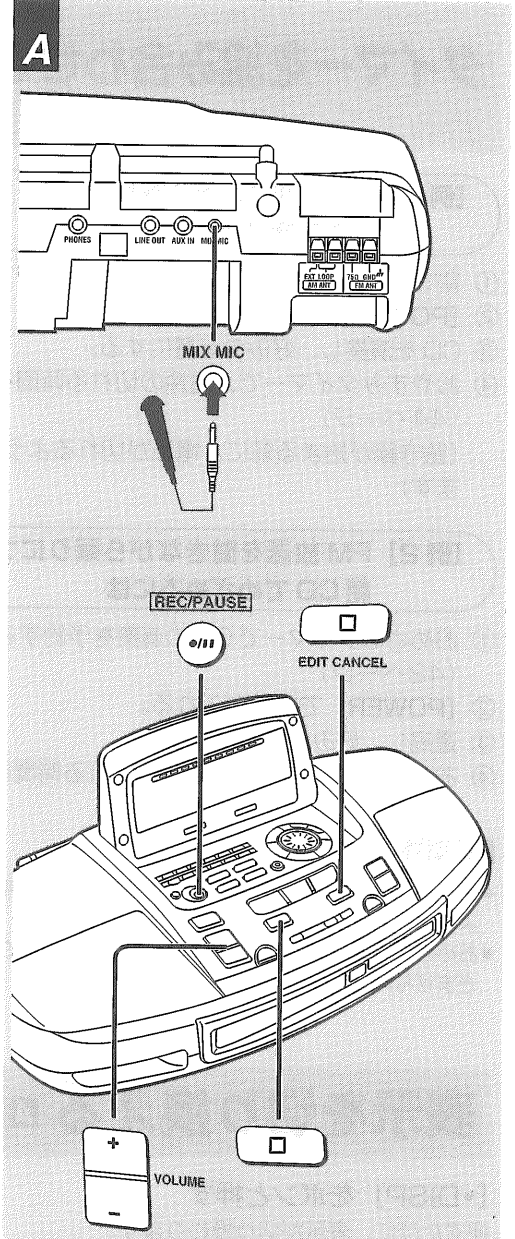
① マイクを接続し、マイクのつまみをONにする。
② **[□、EDIT CANCEL]**を押して、MDに切り換える。
③ **[VOLUME（＋または－）]**で本体の音量を調整する。

マイクから録音する

① 録音用MDを入れる。
② **[□、EDIT CANCEL]**を押して、MDに切り換える。
③ **[●/II REC/PAUSE]**を押す。

お知らせ

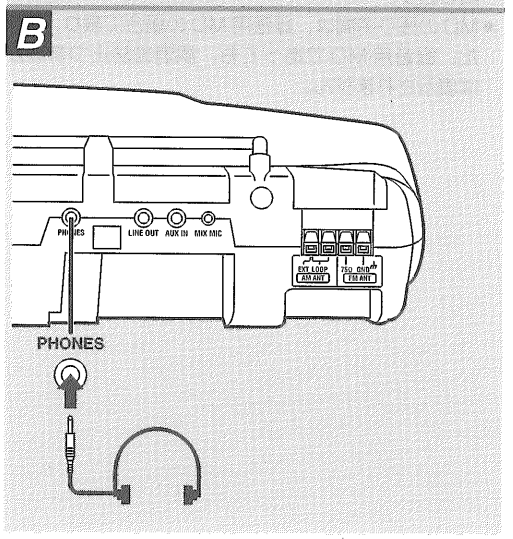
- 音声多重CDを使っても、歌手の声を消すことはできません。
- マイクを使用中ハウリング（ピーという音）が起きたら、マイクをスピーカーから離すか、音量を下げてください。



ヘッドホンで聞く B

- 接続するときは、音量を下げてください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間聞くことは避けてください。

プラグタイプ：ステレオミニ（M3）
推奨品：ステレオヘッドホン（別売り）
品番：RP-HT400



他の機器と組み合わせて使う

他の機器を楽しむ

①[AUX] を押す（自動的に電源が入ります。）
② 外部機器で演奏を始める

本機から他の機器に録音する

① 外部機器で録音を始める
② 本機でソースの演奏を始める

他の機器から本機に録音する A

1 [AUX] を押して録音方法を選ぶ

押すたびに：SYNCHRO ↔ MANUAL

SYNCHRO　：音の出始めを検知して、自動的に録音を始めるとき（CD/MD などのデジタルソースにお使いください。自動で曲番がつきます）
MANUAL　：普通に録音するとき

2 [AUX LEVEL] を押してレベルを設定する

押すたびに：NORMAL ↔ HIGH

HIGH　：ポータブル MD など、出力レベルの低い機器から録音するとき
NORMAL　：上記以外の機器から録音するとき

外部機器のヘッドホン端子から本機に出力しているとき B

サウンドインジケーターの右端または左端が時々点灯する程度に外部機器の音量を調整してください。

3 [●/II REC/PAUSE] を押す

シンクロ録音時　：録音待機状態になります。
マニュアル録音時　：録音が始まります。

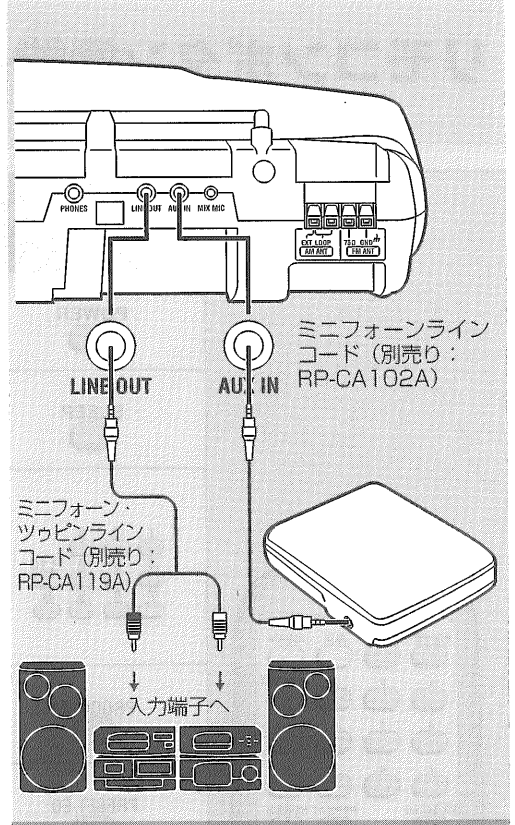
4 外部機器で再生を始める

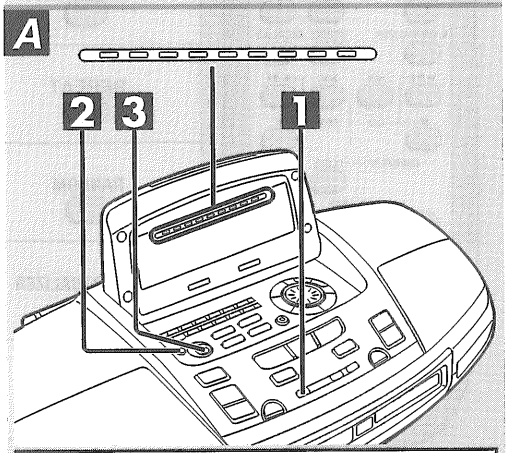
シンクロ録音時　：音の出始めから自動的に録音を始めます。

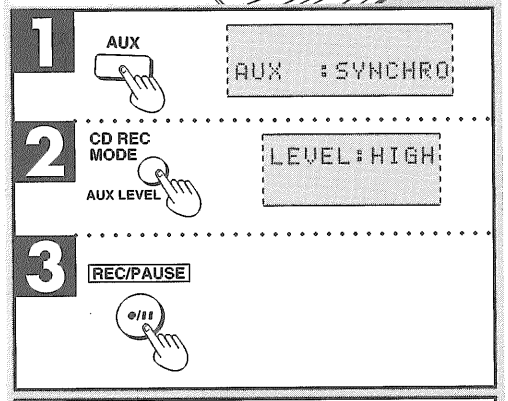
録音を止めるには： [□、EDIT CANCEL] を押す。

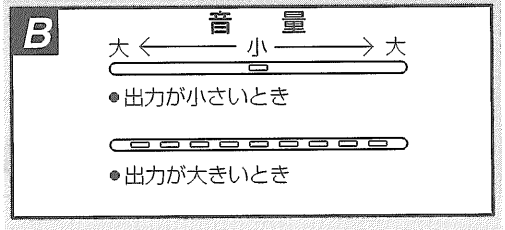
シンクロ録音時のお知らせ

- 録音待機中に [●/II REC/PAUSE] を押しても、録音を始めることはできません。録音中に、一時停止することもできません。
- 録音待機中に MD を取り出すことはできません。[□、EDIT CANCEL] で録音待機状態を解除してから取り出してください。
- 音が一定のレベルに達した位置から録音を始めるため、曲によってはレベルに達するまでの頭の部分が録音されないことがあります。この場合は普通の方法で録音し、ディバイド機能で曲を分けてください。
- ソース（音源）に約 3 秒以上の無音部があると、本機は自動的に録音待機状態になり、曲番がつきます。
- マイクからの入力はできません。
- [DIVIDE] を押しても受けつけません。

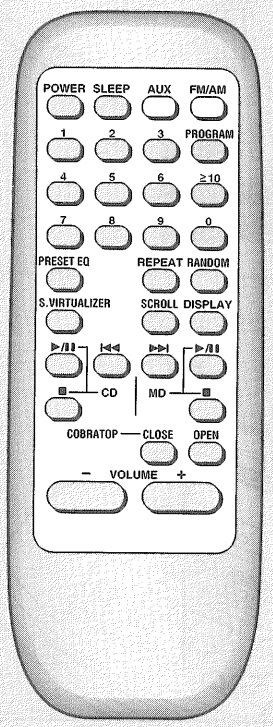




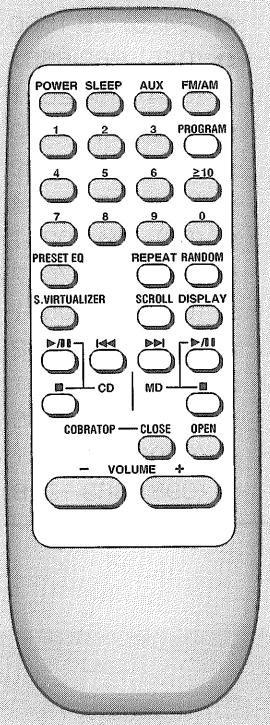




リモコンボタン機能一覧表（●数字は参照ページを表します）



ソース（音源）／リモコンボタン	MD	CD
POWER	電源の入／切 ⑫	
SLEEP	おやすみタイマーの設定と入／切 ㊹	
1 2 3 4 5 6 ≥10 7 8 9 0	曲番の選択 ⑯	
PROGRAM	予約演奏モード ⑱	
PRESET EQ	音質効果の選択と入／切 ㉓	
REPEAT	くり返し演奏モード ⑰	
RANDOM	順不同演奏モード ⑯	
S.VIRTUALIZER	音場効果の入／切 ㉓	
SCROLL	ディスクタイトルと曲名のスクロール表示 ㊴	（オートCD録音時）録音できない曲をスクロール表示 ㉗
DISPLAY	表示の切換 ㊺	
▶/II	演奏と一時停止（電源オフ時はワンタッチプレイ）⑬⑭	
■	入力切換と停止 ⑬⑭	
⏮ ⏭	●早送り／早戻し（サーチ）⑬⑭ ●前後へのとび越し（スキップ）⑬⑭	
CLOSE OPEN	コブラトップの開閉 ⑫	
− VOLUME +	音量の調整 ⑬⑭	



リモコンボタン ＼ ソース（音源）	ラジオ	その他の機器
POWER	電源の入／切 ⑫	————
SLEEP	おやすみタイマーの設定と入／切 ㊹	————
AUX	————	外部入力への切換 ㊼
FM/AM	バンドの切換 ⑮ （電源オフ時はワンタッチプレイ）	————
1 2 3 4 5 6 ≥10 7 8 9 0	記憶させた放送局の選択 ⑳	————
PRESET EQ	音質効果の選択と入／切 ㉘	————
S.VIRTUALIZER	音場効果の入／切 ㉓	————
DISPLAY	表示の切換 ㊺	————
CLOSE OPEN	コブラトップの開閉 ⑫	————
− VOLUME +	音量の調整 ⑮	

著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
なお、この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれております。

お問い合わせ先
（社）私的録音補償金管理協会
☎03-5353-0336

- 放送やレコード、その他の録音物（ミュージックテープ、カラオケテープなど）の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
- 従って、それらから録音したMDを、売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、および営利（店のBGMなど）のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
- 使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他の手続きについては、「日本音楽著作権協会」（JASRAC）の本部、または、最寄りの支部にお尋ねください。

本機はドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。

日本音楽著作権協会

本部	☎ (03) 3502-6551
北海道支部	☎ (011) 221-5088
盛岡支部	☎ (0196) 52-3201
仙台支部	☎ (022) 264-2266
大宮支部	☎ (048) 643-5461
東京支部	☎ (03) 3562-4455
西東京支部	☎ (03) 3232-8301
東京イベント・コンサート支部	☎ (03) 5286-1671
立川支部	☎ (0425) 29-1500
横浜支部	☎ (045) 662-6551
静岡支部	☎ (054) 254-2621
中部支部	☎ (052) 583-7590
北陸支部	☎ (0762) 21-3602
京都支部	☎ (075) 251-0134
大阪支部	☎ (06) 244-0351
大阪北支部	☎ (06) 244-7077
神戸支部	☎ (078) 322-0561
中国支部	☎ (082) 249-6362
四国支部	☎ (0878) 21-9191
九州支部	☎ (092) 441-2285
鹿児島支部	☎ (0992) 24-6211
那覇支部	☎ (098) 863-1228

MDの制約について

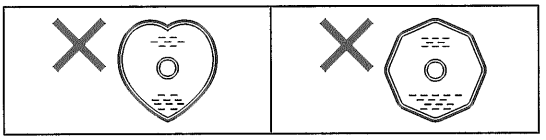
MDは、カセットテープやDATとは異なる方式で情報を記録しています。この方式にはいくつかの制約があるため、次のような症状の出ることがあります。

症　状	原　因
曲数や録音時間が最大ではないのに“UTOC FULL”が表示される。	録音時間に関係なく、曲数が最大になると、録音できなくなります。（最大曲数254曲）
	録音のしかたによっては、254曲以下であっても録音できないことがあります。
コンバイン／ディバイド機能が使えないことがある。	部分録音／部分消去をくり返したMDに録音すると、MD上のデータとしては分断されて記録されるため、左記のようなことが起こる場合があります。
曲を消しても残り時間が増えない。	
早送り／早戻しすると、音の途切れることがある。	
録音した時間と残り時間を足しても、MDの最大録音時間にならない。	MDは、2秒以下の音声を録音する場合でも、約2秒間の領域を使用するため、残り時間より実際に録音できる時間が少なくなります。

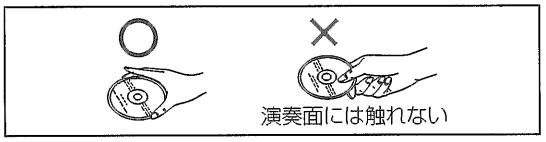
CDについて

のマークが入ったものなど、JIS規格に合致したものをご使用ください。

ただし、ハート型や八角形など、特殊形状のCDはご使用にならないでください。（機器の故障の原因となります。）

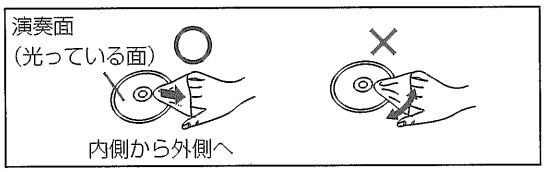


持ちかた



汚れたときは

水を含ませた柔らかい布でふき、後は空ぶきしてください。



露がついたら

急に暖かい室内に持ち込んだときなど、露がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。

取扱上のお願い

CDそのものの破損の原因となる他、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。

- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
- 紙やシールを貼らない
  （セロハンテープやレンタルCDのラベルなどの糊がはみ出したり、はがしたあとがあるものは使わないでください。）
- 傷付き防止用のプロテクターなど当社指定外の市販品は使わない

保管しておくとき

次のような場所は避けてください。

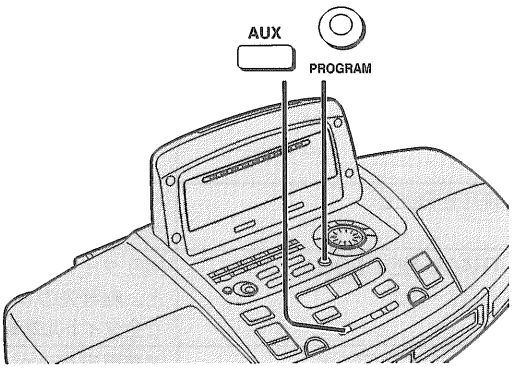
- 直接日光の当たるところ
- 湿気やホコリの多いところ
- 暖房器具の熱が直接当たるところ

MD操作中に異常が発生したときは

録音・編集中に、万一、“UTOC Writing”の点滅表示が消えないなどの不具合が発生した場合、**[ENTER、PROGRAM]を押しながら、[AUX]を押してください。**

強制的に電源が切れます。

“UTOC Writing”が点滅中に電源が切れた場合、そのときの録音・編集結果はディスクに記録されていません。



お手入れ

本体・リモコン表面のお手入れ

柔らかい布でふいてください。ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はからぶきをしてください。

- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

CDレンズのお手入れ

CD部に内蔵されているレンズにほこりや指紋などが付くと音が飛んだり、正しく動作しなくなります。このことを防ぐため、定期的なお手入れをおすすめします。

推奨品：CDレンズクリーナー
（品番RP-CL510、別売り）

MDレンズのお手入れ

パナソニックのMDレンズクリーナー（品番RP-CL310、別売り）とMD録音用ヘッドクリーナー（品番RP-CL320、別売り）で清掃してください。

MD 操作中にこんな表示が出たときは

表示	意味	処置
TRACK PROTECTED/CAN NOT COMBINE	コンバインできない曲をつなごうとしました。	MDのシステム上の制約です。
CAN NOT COMBINE	1曲目をコンバインしようとしました。	2曲目以降を選択してください。
CAN NOT EDIT	他の機器で101文字以上のタイトルをつけたMDを、本機でタイトル編集しようとしました。	タイトル編集できません。 編集した機器で文字数の少ないタイトルにつけなおしてください。
UTOC FULL	254曲入っているMDで曲をディバイドしようとしました。	MDのシステム上の制約です。
	転写しようとしたタイトルを書き込めるだけの空き領域がありません。	不要なタイトルを消去するか、新たに短いタイトルを入力してください。
TITLE EMPTY	MDタイトルステーションに、タイトルが記録されていません。	本機からMDにタイトルを転写できません。 MDタイトルステーションにタイトルを記録させてください。
TITLE FULL	タイトルを書き込めるだけの領域の空きがありません。	不要なタイトルを消去するか、タイトルを短くしてください。
TRACK NOT EQUAL	MDタイトルステーションのタイトル数と、転写先のMDの曲数が異なった状態で全タイトルを転写しようとしました。	タイトルと曲の数を同じにしてから全タイトルを転写するか、1タイトルずつ転写してください。
RAM -DISC ONLY	演奏専用MDが入った状態で、タイトルをメモリーしようとした。	録音用MDに取りかえてください。
DISC ERROR	MDに異常があるか、損傷しています。	MDを取りかえてください。
DISC FULL	MDの空き時間が足りません。	不要な曲を消去するか、新しい録音用MDに取りかえてください。
DISC PROTECTED	MDが誤消去防止状態になっています。	録音・編集するには、MDの誤消去防止つまみを閉じた状態にしてください。
Playback DISC	演奏専用MDを録音・編集しようとしました。	録音用MDに取りかえてください。
TOC Reading	MDのTOC情報を読み込んでいます。	録音時は、表示パネルのTOC Reading表示の消灯後に操作してください。
TRACK PROTECTED	曲にプロテクト（保護）がかかっています。	表示は出ますが、編集や消去はできます。 編集や消去をするときは **[ENTER]** を、やめるときは **[□、EDIT CANCEL]** を押してください。
EJECT ERROR	MDを出し入れしたとき、異常が発生しました。	自動的に電源が切れますので、MDをいったん抜いて、電源を入れ、操作しなおしてください。
LOAD ERROR		
EMERGENCY STOP	録音中に異常が発生しました。	**[□、EDIT CANCEL]** ボタンでいったん停止してから操作し直してください。
MD F26	MDの読み取りに問題のある可能性があります。	電源を切／入したあと、MDを入れなおしてください。それでも表示が消えないときは、販売店にご相談ください。
CAN NOT MEMORY	転写元のMDタイトルの読込みができていません。	40ページに従って操作し直してください。
SCMS ↑ ↓ CAN NOT COPY	ビデオCDやCD ROMなど、MDに録音できない音源を録音しようとしました。	オーディオ用のCDに取り換えてください。
TRACK SELECTED	MDのトラックイレース操作のときに、すでに登録した曲番を再び登録しようとした。	すでに登録された曲番ですので、もう一度登録する必要はありません。

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

	こんなときは	ここをご確認ください	処置（参照ページ）
共通	“ERROR” が表示された。	誤った操作をしていませんか。	説明書を読んで操作し直す。
	“－－：－－” が点灯している。	電源コードをコンセントに接続したばかりではありませんか。	時計を合わせる。（12）
		停電がありませんでしたか。	
	本機の天面とディスプレー部に熱がある。	本機は、通電中は常に熱があります。	異常ではありませんので、そのままお使いください。
CD	演奏が始まらない。曲数などの表示が出ない。	CD が表裏逆に入っていませんか。	文字のある面を上にして入れる。（14）
		寒いところから急に暖かいところに持ってきたなど、急激な温度差がありませんでしたか。	レンズ部の露付きが考えられます。約 1 時間待ってから使用する。
	特定の個所が正しく演奏されない。	CD が汚れていませんか。	柔らかい布でふく。（51）
		CD に傷がありませんか。	CD を取り換える。
MD	MD を入れても、自動的に引き込まれない。MD を入れるのに、かなりの力がいる。	排出動作中の MD に無理な力を加えませんでしたか。	電源を入れなおす。
	演奏できない。	MD が入っていますか。	MD を入れる。（13）
		録音した MD が入っていますか。	曲の入っている MD に入れかえる。（13）
	演奏が始まらない。曲数などの表示が出ない。	寒いところから急に暖かいところに持ってきたなど、急激な温度差がありませんでしたか。	レンズ部の露付きが考えられます。約 1 時間待ってから使用する。
	録音できない。	演奏専用 MD が入っていませんか。	録音用 MD に取りかえる。（24）
		誤消去防止状態になっていませんか。	MD の誤消去防止つまみを閉じる。（24）
	ディスクのタイトルや曲名が出なかったり、表示が途切れたりする。	MD に記録できる文字数（英数記号で最大約 1700 文字。カナは約その半分）を超えていませんか。	文字数の少ないタイトルにつけ直す。（38）
ラジオ	AM 放送が、うまく受信できない。	付属の AM アンテナを接続していますか。	AM アンテナを接続し、アンテナの向きを調整する。（9）
	雑音が多く、うまく選局できない。	アンテナの向きなどが悪くありませんか。	アンテナを調整してみる。（9）
	雑音が入る。	他の機器のリモコンを近くで使っていませんか。	リモコンを離す。
		テレビと同時に使用していませんか。	テレビから離す。またはテレビの電源を切る。
タイマー	予約時刻になっても動作しない。	電源が入っていませんか。（おめざめ、留守録タイマー）	動作を設定したあと、電源を切る。（42、43）
		表示（◴PLAY、◴REC、SLEEP）が点灯していますか。	点灯させる。（42～44）

保証とアフターサービス

（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- **修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！**
- **その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！**

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から１年間

修理を依頼されるとき

53ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、**パーソナルMDシステム**の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後８年です。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

お客様ご相談センター

（パナは 365日）
0120-878-365

フリーダイヤル（料金無料）

365日／受付9時～20時

International Customer Care Center
海外ご相談センター

Consultation about products of specifications (export models, overseas production models and tourist models)

海外仕様商品（輸出商品・海外生産品・ツーリスト製品）についてのご相談は....

TOKYO	☎ (03)3256-5444
OSAKA	☎ (06)645-8787

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0997

修　理　ご　相　談　窓　口

北海道地区

札幌 ☎ (011)894-1251
札幌市厚別区厚別南2丁目17-7

旭川 ☎ (0166)31-6151
旭川市2条通21丁目左1号

帯広 ☎ (0155)33-8477
帯広市西19条南1丁目7-11

函館 ☎ (0138)53-7107
函館市山の手1丁目1-15

東北地区

青森 ☎ (0177)39-9712
青森市大字八ッ役字矢作1-37

秋田 ☎ (0188)26-1600
秋田市御所野湯本2丁目1-2

岩手 ☎ (0196)39-5120
盛岡市羽場13地割30-3

宮城 ☎ (022)375-2512
仙台市泉区市名坂字清水端59-2

山形 ☎ (0236)41-8100
山形市流通センター3丁目12-2

福島 ☎ (0243)34-1301
福島県安達郡本宮町字南ノ内65

首都圏地区

栃木 ☎ (028)632-8450
宇都宮市中央1丁目8-13

群馬 ☎ (0273)52-1217
高崎市萩原町沖中205-18

両毛 ☎ (0276)25-6870
太田市東新町244-1

水戸 ☎ (029)225-0119
水戸市柳河町309-2

つくば ☎ (0298)64-8090
つくば市花畑2丁目8-1

埼玉 ☎ (048)728-8960
桶川市赤堀2丁目4-2

千葉 ☎ (043)251-3537
千葉市稲毛区園生町369-1

船橋 ☎ (047)334-5111
船橋市本中山6丁目11-7

柏 ☎ (0471)63-8905
柏市北柏1丁目6-6

東京 ☎ (03)5477-9780
東京都世田谷区宮坂2丁目26-17

山梨 ☎ (0552)22-5171
甲府市下飯田2丁目1-27

神奈川 ☎ (045)847-9720
横浜市港南区日野5丁目3-16

新潟 ☎ (025)286-0171
新潟市東明1丁目8-14

佐渡 ☎ (0259)23-2898
両津市秋津字境108-1

長岡 ☎ (0258)28-2111
長岡市寺島町308-12

上越 ☎ (0255)44-6871
上越市大字藤野新田字大割353-3

中部地区

石川 ☎ (0762)94-2683
石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80

富山 ☎ (0764)32-8705
富山市寺島1298

福井 ☎ (0776)54-5606
福井市開発4丁目112

長野 ☎ (0263)58-0073
松本市大字笹賀7600-7

静岡 ☎ (054)287-9000
静岡市西島765

名古屋 ☎ (052)614-3136
名古屋市南区西又兵衛町3丁目48

岡崎 ☎ (0564)55-5719
岡崎市岡町南久保28

岐阜 ☎ (058)323-6010
岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30

高山 ☎ (0577)33-0613
高山市花岡町3丁目82

三重 ☎ (0592)55-1380
久居市森町字北谷1920-3

近畿地区

滋賀 ☎ (0775)82-5021
守山市勝部町260

京都 ☎ (075)672-9636
京都市南区上鳥羽石橋町20-1

大阪 ☎ (06)359-6225
大阪市北区本庄西1丁目1-7

奈良 ☎ (0743)59-2770
大和郡山市椎木町404-2

和歌山 ☎ (0734)75-1311
和歌山市中島499-1

兵庫 ☎ (078)272-6645
神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6

中国地区

鳥取 ☎ (0857)26-9695
鳥取市安長295-1

米子 ☎ (0859)34-2129
米子市米原4丁目2-33

松江 ☎ (0852)23-1128
松江市西津田2丁目10-19

出雲 ☎ (0853)21-3133
出雲市渡橋町416

浜田 ☎ (0855)22-6629
浜田市下府町327-93

岡山 ☎ (086)292-1162
岡山県都窪郡早島町矢尾807

広島 ☎ (082)295-5011
広島市西区南観音8丁目13-20

山口 ☎ (0839)86-4050
山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23

四国地区

香川 ☎ (0878)74-6200
香川県綾歌郡国分寺町新名663-1

徳島 ☎ (0886)98-1125
徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108

高知 ☎ (0888)66-3142
南国市岡豊町中島331-1

愛媛 ☎ (089)971-2144
松山市土居田町750-2

九州地区

福岡 ☎ (092)593-9036
春日市春日公園3丁目48

佐賀 ☎ (0952)26-9151
佐賀市本庄町大字本庄896-2

長崎 ☎ (0958)30-1658
長崎市東町1949-1

大分 ☎ (0975)56-3815
大分市萩原4丁目8-35

宮崎 ☎ (0985)85-6530
宮崎県宮崎郡清武町下加納336-2

熊本 ☎ (096)367-6067
熊本市健軍本町12-3

天草 ☎ (0969)22-3125
本渡市港町18-11

鹿児島 ☎ (099)250-5657
鹿児島市与次郎1丁目5-33

大島 ☎ (0997)53-5101
名瀬市矢之脇町10-15

沖縄地区

沖縄 ☎ (098)877-1207　浦添市城間4丁目23-11

主な仕様

ラジオ

受信周波数	
FM	：76.0 − 90.0MHz（TV1ch − 3ch）
AM	：522 − 1629kHz（9kHzステップ）

MDデッキ

記録方式	：磁界変調オーバーライト方式
読み取り方式	：半導体レーザー（λ＝780nm）による非接触光学式
サンプリング周波数	：44.1kHz
圧縮／伸張方式	：ATRAC方式
チャンネル数	：2チャンネル（ステレオ）
ワウ・フラッター	：測定限界以下

CDプレイヤー

サンプリング周波数	：44.1kHz
復号化	：16ビット直線
光源	：半導体レーザー（波長780nm）
チャンネル数	：2チャンネル（ステレオ）
ワウ・フラッター	：測定限界以下
DAコンバーター	：MASH※（1ビットDAC）

リモコン

電源	：DC3V（単3形乾電池2個）
最大外形寸法	
（幅×高さ×奥行き）	：54.5×150×25.3㎜（EIAJ）
質量	：100g（乾電池を含む）

時計／メモリー

電源	：DC6V（単3形乾電池4個）
電池持続時間	：約1年間 （別売りナショナル乾電池ネオ≪黒≫R6PU使用時）

共通

スピーカー	：8㎝／3Ω、2個
入力端子	
MIX MIC	：モノラル（M3）
適合マイクインピーダンス	：200 − 600Ω
AUX IN	：ステレオ（M3）
出力端子	
LINE OUT	：ステレオ（M3）
PHONES	：ステレオ（M3）
実用最大出力	：5W＋5W（EIAJ）
電源	：AC100V、50/60Hz
消費電力	：35W
最大外形寸法	
（幅×高さ×奥行き）	：540×145×260㎜（EIAJ）
コプラトップ「開」時の高さ	：230㎜
質量	：約4.9㎏（乾電池なし） 約5.0㎏（乾電池を含む）

注）●乾電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。
●この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

※MASHはNTTの登録商標です。

電源スイッチ「切」時の消費電力…約8.3W

音のエチケット

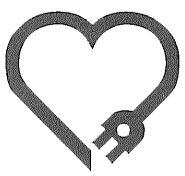
楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。



音のエチケット
シンボルマーク

愛情点検

長年ご使用のパーソナルMDシステムの点検を！



こんな症状はありませんか	・煙が出たり、異常なにおいや音がする ・音が出ないことがある ・正常に動作しないことがある ・商品に破損した部分がある ・その他の異常や故障がある

▶ このような症状の時は使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

販売店名	☎（　　）　　−	お買い上げ日	年　月　日
お客様ご相談窓口	☎（　　）　　−	品番	RX-MDX3

松下電器産業株式会社　オーディオ事業部
〒571-8505　大阪府門真市松生町1番4号

RQT4311-S
F1197Z2058 (D)